

平成29年度

一般入試学生募集要項



目 次

1	入学定員・募集人員	1
2	出願資格	2
3	出願に際しての留意事項	3
4	出願受付期間等	3
5	出願書類及び出願手続	4
6	受験票の送付等	9
7	入学者選抜方法等	9
8	一般入試（前期日程及び後期日程）の学力検査等入試問題について	10
9	入学者選抜の実施教科・科目	10
	(1) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等	10
	(2) 学部別募集要項細目	14
	人文社会科学部	14
	地域教育文化学部	19
	理学部	30
	医学部	36
	工学部昼間コース	43
	工学部フレックスコース	53
	農学部	55
10	受験者心得	57
11	山形大学の入学者の受入方針（アドミSSION・ポリシー）について	58
12	受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談	58
13	合格者の発表	58
14	欠員補充の方法	59
15	山形大学ホームページ及び携帯電話サイト	59
16	入学手続	60
17	授業料	61
18	入学案内	61
19	試験場案内	64
	☆入学試験情報開示	68
	☆大学入試センター試験受験教科・科目確認表【重要】	69
	☆大学案内及び各学部のパンフレット請求方法	

【前期日程用】出願書類提出用封筒（出願書類封入）

【後期日程用】出願書類提出用封筒（出願書類封入）

東日本大震災又は平成 28 年熊本地震により被災された 山形大学学部入学志願者の検定料の免除について

山形大学（以下「本学」という。）では、東日本大震災又は平成 28 年熊本地震（以下「震災等」という。）で被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、平成 29 年度学部入学者選抜試験に係る検定料について、次のとおり免除の特別措置を講じます。

1 免除対象となる入学者選抜試験

本学が実施する平成 29 年度学部入学者選抜試験（一般入試、AO入試、推薦入試、社会人入試及び私費外国人留学生入試を対象。）とします。

2 対象者

平成 29 年 4 月に本学の学部に入学者を志願する方で、震災等により被災し、次のいずれかに該当される方を対象とします。

- (1) 志願者の学資を主として負担する者が震災等に際して災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）が適用された市町村（東京都を除く。）に居住（東日本大震災にあっては平成 23 年 3 月 11 日、平成 28 年熊本地震にあっては平成 28 年 4 月 14 日において当該市町村に居住していた者を含む。）し、家屋等が全壊又は大規模半壊の被害を受けた者
- (2) 学資負担者が震災等により死亡又は行方不明の者
- (3) 学資負担者が震災等により失職した者
- (4) 福島第一原子力発電所の事故の際に現在の帰還困難区域、居住制限区域、避難指示解除準備区域、計画的避難区域に居住していた者

3 本件に関する申請方法等

詳細は、本学ホームページ「入試案内」でご確認願います。

<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>

お問い合わせ先：山形大学エンロールメント・マネジメント部 EM企画課

TEL：(023) 628-4700

1 入学定員・募集人員

学 部	学科・コース		入学 定員	募 集 人 員								社会人 入 試	私 費 外国人 留学生 入 試
				一般入試		AO入試			推薦入試				
				前期 日程	後期 日程	I	II	III	I	II			
人文社会 科学部	人文社会 科学科	人 間 文 化 コ ー ス	290	55	10	-	-	-	15	-	-	-	若干人
		グローバル・スタディーズコース		25	-	-	-	-	20	-	-	-	-
		総 合 法 律 コ ー ス		110	20	-	-	-	35	-	若干人	若干人	
		地 域 公 共 政 策 コ ー ス 経済・マネジメントコース											
	計		290	190	30	-	-	-	70	-	若干人	若干人	
地域教育 文化学部	地域教育 文化学科	児 童 教 育 コ ー ス	80	55	13	-	-	-	12	-	若干人	若干人	
		文 化 創 生 コ ー ス	95	(※1)55	(※1)12	(※1)5	-	-	(※1)23	-	若干人	若干人	
	計		175	110	25	5	-	-	35	-	若干人	若干人	
理 学 部	理 学 科	210	(※2)136	30	-	-	-	(※2)12	(※2)32	-	若干人		
	計	210	136	30	-	-	-	12	32	-	若干人		
医 学 部	医 学 科	125	(※3)85	10	-	-	-	-	30	-	若干人		
	看 護 学 科	60	35	5	-	-	-	20	-	-	若干人		
	計	185	120	15	-	-	-	20	30	-	若干人		
工 学 部	昼 間 コース	高 分 子 ・ 有 機 材 料 工 学 科	140	88	10	-	2	5	30	5	-	若干人	
		化学・バイオ 工 学 科	140	(※4) 約 45	10	-	1	5	9	-	-	若干人	
		応用化学・化学工学コース バイオ化学工学コース		90 約 45	10	-	1	5	9	-	-	若干人	
		情報・エレクトロニクス学科	150	(※5) 約 44	10	-	1	5	10	5	-	若干人	
		情報・知能コース 電気・電子通信コース		88 約 44	10	-	1	5	10	5	-	若干人	
		機 械 シ ス テ ム 工 学 科	140	88	12	-	2	5	24	9	-	若干人	
		建 築 ・ デ ザ イ ン 学 科	30	17	7	-	1	-	5	-	-	若干人	
		計		600	371	69	-	9	30	97	24	-	若干人
	フレックス コース	シ ス テ ム 創 成 工 学 科	50	35	5	5	-	-	5	-	若干人	-	
		計	50	35	5	5	-	-	5	-	若干人	-	
農 学 部	食 料 生 命 環 境 学 科	165	95	30	-	-	-	40	-	-	若干人		
	計	165	95	30	-	-	-	40	-	-	若干人		
合 計			1675	1057	204	10	9	30	279	86	若干人	若干人	

- (※1) 地域教育文化学部文化創生コースは、次の「選抜区分／募集人員」で選抜を行います。
- 一般入試（前期日程）/55人…「文科系あるいは理科系 /17人」,「実技系（美術）/10人」,「実技系（音楽）/14人」,「実技系（スポーツ）/14人」
 - 一般入試（後期日程）/12人…「文科系あるいは理科系 /12人」
 - AO入試Ⅰ /5人…「実技系（美術）/1人」,「実技系（音楽）/2人」,「実技系（スポーツ）/2人」
 - 推薦入試Ⅰ /23人…「文科系あるいは理科系 /6人」,「実技系（美術）/5人」,「実技系（音楽）/6人」,「実技系（スポーツ）/6人」
- (※2) 理学部理学科は、次の「選抜区分／募集人員」で選抜を行います。
- 一般入試（前期日程）136人…「数学分野受験 /38人」,「物理学分野受験 /26人」,「化学分野受験 /35人」,「生物学分野受験 /22人」,「地球科学分野受験 /15人」
 - 推薦入試Ⅰ /12人…「数学分野受験 /7人」,「物理学分野受験 /5人」
 - 推薦入試Ⅱ /32人…「数学分野受験 /10人」,「化学分野受験 /7人」,「生物学分野受験 /5人」,「地球科学分野受験 /10人」
- (※3) 医学部医学科「一般入試（前期日程）」募集人員85人の内訳は、「一般枠」77人,「地域枠」8人となります。ただし,「地域枠」合格者数が募集人員に満たない場合は,その欠員は「一般枠」の募集人員に加えます。なお,「地域枠」志願者は,全員「一般枠」の併願者となります。
- (※4) 工学部化学・バイオ工学科「一般入試（前期日程）」募集人員90人の内訳は,各コースの志願者からそれぞれ40人程度を成績順に合格者とし,残りの10人程度を学科の成績順に合格者とします。
- (※5) 工学部情報・エレクトロニクス学科「一般入試（前期日程）」募集人員88人の内訳は,各コースの志願者からそれぞれ40人程度を成績順に合格者とし,残りの8人程度を学科の成績順に合格者とします。

- (注) 1 工学部の「昼間コース」は,昼間に授業を行う課程であり,「フレックスコース」は,主として夜間に授業を行います,昼間の授業の履修も可能な課程です。
- 2 AO入試及び推薦入試において,合格者数が募集人員に満たない場合は,その欠員は前期日程の募集人員に加えます。
- 3 社会人入試の募集人員（若干人）は,前期日程の募集人員の中に含まれます。

2 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ、平成29年度大学入試センター試験（本学で指定した教科・科目）を受験した者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は平成29年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成29年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第6号を除く。）の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は平成29年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) ① 平成28年度大学入試センター試験以前の成績は利用しません。

- ② 学校教育法施行規則第150条第7号（個別の入学資格審査）の規定により本学の入学資格の認定を受けようとする者は、エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL（023）628－4141）に連絡してください。

なお、個別の入学資格審査の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」でお知らせしております。

- ③ 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」において、本学が1科目を課す場合の2科目受験者の成績の利用は、第1解答科目の成績を用います。第1解答科目が本学の指定した科目でない場合は、出願資格はありません。

- ④ 出願受付後に次のことが判明した場合は、出願資格が無い者として、受験を認めません。

ア 本学で指定した大学入試センター試験の教科・科目を受験していない場合

イ 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」において、本学が1科目を課す場合の2科目受験者が、本学で指定した科目を第1解答科目で受験していない場合

＜医学部医学科「地域枠」出願要件＞

一般入試（前期日程）医学部医学科「地域枠」を受験できる者は、上記に加え、次の(1)及び(2)の要件を満たす者です。

- (1) 次のいずれかに該当する者

- ① 山形県内の学校を平成27年4月以降に卒業した者又は平成29年3月卒業見込みの者
- ② 県外の学校を平成27年4月以降に卒業した者又は平成29年3月卒業見込みの者で、保護者（注1）が出願時まで引き続き3年以上山形県に居住している者

- (2) 卒業後、2年間の医師臨床研修を山形大学医学部附属病院で行った後、山形大学医学部附属病院又は山形県内の公的病院を含む山形大学関連病院会に加盟する医療機関（注2）において、6年間、医学・医療に従事することを確約できる者。ただし、これらの期間に含めることができる期間（注3）とこれらの期間に含めることはできないが中断期間として認める期間（注4）があります。

（注1） 山形大学における保護者の定義は、次のとおりとします。（学校教育法第16条から引用）
子に対して親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人）

（注2） 山形大学蔵王協議会で定められた、山形大学蔵王協議会の構成員となる医療施設
詳しくは次のホームページをご参照ください。

<http://www.id.yamagata-u.ac.jp/kbk/index.html>

（注3） 山形大学大学院医学系研究科に社会人大学院生として在学しながら医学・医療に従事する期間（標準修業年限に限る）

（注4） 次の期間については、中断期間として認めます。

- ① 各学会が認定する専門医取得に必要な研修を山形県内で行う期間

※各専門医制度が一定の基準で認定した施設で、各専門医制度が定めた条件を満たし

た指導責任者の管理の下、研修プログラムを行う期間（詳細は各学会のホームページを参照）

- ② 疾病・災害等で医学・医療に従事できない期間
- ③ 産休・育児休業の期間
- ④ 海外留学などの医学研究期間
- ⑤ その他正当な理由があると認められた期間

3 出願に際しての留意事項

- (1) 志願者は、国公立大学（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）「前期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で試験を実施する大学・学部から1つ、合計2つまでの大学・学部に出願し、受験することができます。
したがって、「前期－後期」の併願は認められますが、「前期－前期」、「後期－後期」の併願は認められません。
なお、本学の学部間においても、「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの学部又は同一学部の学科・コースに併願することができます。
また、その場合は、それぞれに出願書類を提出し、入学検定料を納めなければなりません。
- (2) 前期日程試験に合格し、平成29年3月15日(水)までに入学手続を行った者は、出願済みの後期日程試験を受験してもその合格者とはなりません。
- (3) 国公立大学の推薦入試合格者及びAO入試合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学を受験しても合格者とはなりません。
- (4) 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、氏名、山形大学の受験番号及び大学入試センターの受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達します。
また、本学は、入学試験に関する個人情報を次の目的のために利用し、当該情報を第三者に開示、提供及び預託することはありません。

- ① 入学者選抜試験実施のため
- ② 入学手続業務のため
- ③ 入試統計調査のため
- ④ 就学上必要な本学での業務のため
- ⑤ その他大学として必要な業務のため

4 出願受付期間等

- (1) 出願受付期間

平成29年1月23日（月）から2月1日（水）まで（土・日曜日を除きます。）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

持参の場合：平成29年2月1日（水）まで必着とします。

郵送の場合：平成29年1月31日（火）までの消印のある「書留速達」のみ、2月2日（木）以降でも受け付けます。

○出願書類が本学に到着したかどうかを確認したい場合は、日本郵便ホームページの「追跡サービス」で配達状況の確認ができます。利用の際は、「書留速達」発送時の受領証に記載されているお問い合わせ番号が必要になりますので、受領証を大切に保管しておいてください。

日本郵便ホームページのアドレス <http://www.post.japanpost.jp/index.html>

（注）出願受付期間は、前期日程、後期日程とも同じですので注意してください。

(2) 出願書類の提出先及びお問い合わせ先

出願書類は志願学部の入試担当（以下参照）に提出してください。

(注) 1 出願書類については、「5 出願書類及び出願手続」を参照してください。

2 出願書類受理後は、出願書類等の返還及び記載事項の変更は認めません。

3 出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。

学 部	入 試 担 当	住 所	電 話
人文社会科学部	人文学部入試担当	〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12	(023) 628-4207
地域教育文化学部	地域教育文化学部入試担当		(023) 628-4310
理 学 部	理学部入試担当		(023) 628-4710
医 学 部	医学部入試担当	〒990-9585 山形市飯田西二丁目2-2	(023) 628-5049
工 学 部	工学部入試担当	〒992-8510 米沢市城南四丁目3-16	(0238) 26-3013
農 学 部	農学部学務担当	〒997-8555 鶴岡市若葉町1-23	(0235) 28-2808

お問い合わせは、8:30～17:00（土・日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く。）の時間帯でお願いします。

5 出願書類及び出願手続

(1) 前期日程

この出願書類及び出願手続は、一般入試「前期日程」に出願するためのものです。

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「**出願書類提出用封筒（前期日程用）**」を使用して、郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書、写真票、受験票、大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙	○本要項に添付の所定の用紙【前期日程用】を用い、所定欄に必要事項を漏れなく記入してください。記入にあたっては、本要項に添付の「入学願書の記入要領」を参照してください。 ○工学部では、試験場を工学部の所在する米沢キャンパスに加え、愛知県名古屋市（学外試験場）に設置します。ただし、建築・デザイン学科は米沢試験場のみでの実施となります。工学部（建築・デザイン学科を除く。）を志願する方は、入学願書の所定欄に記載されている試験場のうち、希望する試験場にチェックしてください。希望する試験場が米沢試験場の方は、全員米沢試験場での受験となります。（学外試験場については会場の大きさの都合上、ご希望に添えない場合があります。） ○農学部では、試験場を農学部の所在する鶴岡キャンパスに加え、山形市の小白川キャンパスに設置しますので、農学部を志願する方は、入学願書の所定欄に記載されている試験場のうち、希望する試験場にチェックしてください。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意	
入学願書，写真票，受験票，大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙	○「志願者現住所」欄には，願書提出の日から平成29年3月31日(金)まで確実に郵便物を受け取ることのできる住所を記入してください。 なお，電話連絡の際に呼び出しになる場合は，呼び出し番号(〇〇様方)を記入してください。 ○「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身，無帽，正面向きの写真(4cm×3cm)をはってください。 ○「大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙」の所定欄に「前国公立前期日程用」成績請求票を必ずはってください。 ○本要項69～72ページの大学入試センター試験受験教科・科目確認表により志願する学部等が指定する大学入試センター試験の教科・科目を全て受験していることを確認し，「大学入試センター試験成績票はり付け台紙」の所定欄に○をつけてください。	
調査書	1 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校の卒業(見込み)者	調査書(出身学校長が作成し，厳封してください。) ※卒業後，一定の期間を経過し，出身学校から調査書が発行されない場合，卒業証明書，成績証明書(又は単位修得証明書)及び出身学校が発行する理由書(様式任意)を提出してください。 また，出身学校が被災等の理由によって調査書の提出ができない場合は，これにかわる機関の証明をもって調査書に代えることができます。
	2 高等専門学校第3学年修了(見込み)者	文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの(出身学校長が作成し， 厳封 してください。)
	3 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程の修了(見込み)者	
	4 高等学校卒業程度認定試験合格者又は大学入学資格検定合格者	合格成績証明書 (高等学校に在学したことがある者は，在学期間中の調査書等を併せて提出してください。)
	5 外国において学校教育における12年の課程の修了(見込み)者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの	卒業(見込み)証明書，成績証明書
	6 文部科学大臣の指定した専修学校の高等課程修了(見込み)者	
	7 WASC，CIS又はACSIの認定を受けた教育施設の12年の課程の修了(見込み)者	当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された証明書，成績証明書
	8 国際バカロレア資格取得者	資格証書のコピー，成績が記載されている証明書
	9 アビトゥア資格取得者	
	10 バカロレア資格(フランス共和国)取得者	

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
山形大学入学試験検定料納付証明書	○検定料 17,000円（工学部フレックスコースは、10,000円） 1 払込期間：平成29年1月16日（月）から平成29年2月1日（水）まで 2 払込方法 (1) 本要項に添付の所定の「払込書【前期日程用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。ただし、工学部フレックスコース志願者は、「払込書【前期日程用(工学部フレックスコース)】」を用いてください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。 (2) 各票の※印欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。 (3) 「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学部・学科・コース名を記入してください。 (4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。 3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u> 4 次の場合は、検定料17,000円のうち13,000円（工学部フレックスコースについては、10,000円のうち7,800円）を返還しますので申し出てください。 (1) 2段階選抜の実施を予告している医学部医学科の第1段階選抜で不合格となった者 (2) 2ページ「2 出願資格（注）④」に該当し、出願資格が無い者として受験を認められなかった者 5 既に払い込んだ検定料は、上記4及び次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。） (2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 6 返還についてのお問い合わせは、各学部の入試担当（裏表紙参照）をお願いします。なお、申出期限は平成29年3月31日（金）までとします。 7 本学では、東日本大震災又は平成28年熊本地震で被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、平成29年度学部入学者選抜試験に係る検定料について、免除の特別措置を講じます。詳細は、表紙裏面の目次の下でご確認願います。
ラベル票	○本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、提出してください。
返信用封筒	○本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、362円分の切手（速達）をはって提出してください。
楽譜	○地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース（実技系（音楽））の志願者のうち、声楽専攻の受験者は、指定する課題曲の中から選択した任意の1曲及び指定する課題曲を除いた任意の1曲の伴奏用楽譜各1部を出願時に提出してください。 （注）伴奏用楽譜は、28ページ～29ページの《楽譜の作成方法》に従って製本し提出してください。
	○地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース（実技系（音楽））の志願者のうち、作曲専攻の受験者は、出願前2年以内に志願者本人が作曲した作品3点（習作も含みます。）の手書きによる楽譜のコピーを出願の際に提出してください。 （注）提出する楽譜の作成方法は特に指定しませんが、表紙の上半分に曲名及び志願者の氏名を記載してください。 ※楽譜の作成方法については、28ページ～29ページを参照してください。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
スポーツ活動に関する調査書及び 実技検査に関する届出	(スポーツ活動に関する調査書) ○地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース（実技系（スポーツ））の志願者は、本要項に添付された用紙の所定の欄に、主な競技等の成績等を記入し、出身学校長が証明したものを提出してください。 なお、厳封する必要はありません。 (実技検査に関する届出) ○地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コース（実技系（スポーツ））の志願者は、本要項に添付された用紙の所定の欄に、必要事項をもれなく記入し、提出してください。
志望の動機	○ 医学部医学科地域枠の志願者 は、本要項に添付された用紙に山形県の医療にどのように貢献したいかを含め、400字以内で自由に記入し、提出してください。
確約書	○ 医学部医学科地域枠の志願者 は、本要項に添付された用紙に必要事項をもれなく記入し、提出してください。
住民票等	○ ＜医学部医学科「地域枠」出願要件＞ (1)②に該当する志願者 は、保護者の現住所の居住期間及び本人との続柄がわかる住民票等を提出してください。

(2) 後期日程

この出願書類及び出願手続は、一般入試「後期日程」（人文社会科学部人文社会科学科グローバル・スタディーズコースを除きます。）に出願するためのものです。

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「**出願書類提出用封筒（後期日程用）**」を使用して、郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
入学願書、写真票、受験票、大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙	○本要項に添付の所定の用紙【後期日程用】を用い、所定欄に必要事項をもれなく記入してください。記入にあたっては、本要項に添付の「入学願書の記入要領」を参照してください。 ○「志願者現住所」欄には、願書提出の日から平成29年3月31日(金)まで確実に郵便物を受け取ることでできる住所を記入してください。 なお、電話連絡の際に呼び出しになる場合は、呼び出し番号（〇〇様方）を記入してください。 ○「写真票」の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真（4cm×3cm）をはってください。 ○「大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙」の所定欄に「後国公立後期日程用」成績請求票を必ずはってください。 ○本要項69～72ページの大学入試センター試験受験教科・科目確認表により志願する学部等が指定する大学入試センター試験の教科・科目を全て受験していることを確認し、「大学入試センター試験成績票はり付け台紙」の所定欄に○をつけてください。
調査書	調査書（出身学校長が作成し、厳封してください。） ※卒業後、一定の期間を経過し、出身学校から調査書が発行されない場合、卒業証明書、成績証明書（又は単位修得証明書）及び出身学校が発行する理由書（様式任意）を提出してください。 1 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校の卒業（見込み）者

出 願 書 類		出 願 書 類 作 成 上 の 注 意	
調査書			また、出身学校が被災等の理由によって調査書の提出ができない場合は、これにかわる機関の証明をもって調査書に代えることができます。
	2 高等専門学校第3学年修了（見込み）者		文部科学省の定めた調査書に準じて作成したもの（出身学校長が作成し、 厳封 してください。）
	3 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程の修了（見込み）者		
	4 高等学校卒業程度認定試験合格者又は大学入学資格検定合格者		合格成績証明書 （高等学校に在学したことがある者は、在学期間中の調査書等を併せて提出してください。）
	5 外国において学校教育における12年の課程の修了（見込み）者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの		卒業（見込み）証明書、成績証明書
	6 文部科学大臣の指定した専修学校の高等課程修了（見込み）者		
	7 WASC、CIS又はACSIの認定を受けた教育施設の12年の課程の修了（見込み）者		当該教育施設が左記団体から認定を受けていることが明記された証明書、成績証明書
	8 国際バカロレア資格取得者		資格証書のコピー、成績が記載されている証明書
	9 アビトゥア資格取得者		
	10 バカロレア資格（フランス共和国）取得者		
山形大学入学試験検定料納付証明書	○検定料 17,000円（工学部フレックスコースは、10,000円） 1 払込期間：平成29年1月16日（月）から平成29年2月1日（水）まで 2 払込方法 （1）本要項に添付の所定の「払込書【後期日程用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。ただし、工学部フレックスコース志願者は、「払込書【後期日程用（工学部フレックスコース）】」を用いてください。 なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。 （2）各票の※印欄に、志願者（本人）の郵便番号・住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。 （3）「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願する学部・学科・コース名を記入してください。 （4）「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。 <u>3 ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u> 4 次の場合は、検定料17,000円のうち13,000円（工学部フレックスコースについては、10,000円のうち7,800円）を返還しますので申し出てください。 （1）2段階選抜の実施を予告している医学部医学科の第1段階選抜で不合格となった者 （2）2ページ「2出願資格（注）④」に該当し、出願資格が無い者として受験を認められなかった者		

出 願 書 類	出 願 書 類 作 成 上 の 注 意
山形大学入学試験検定料納付証明書	5 既に払い込んだ検定料は、上記4及び次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。） (2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 6 返還についてのお問い合わせは、各学部の入試担当（裏表紙参照）にお願いします。なお、申出期限は平成29年3月31日（金）までとします。 7 本学では、東日本大震災又は平成28年熊本地震で被災された方の経済的負担を軽減し、受験機会を提供するために、平成29年度学部入学者選抜試験に係る検定料について、免除の特別措置を講じます。詳細は、表紙裏面の目次の下でご確認願います。
ラベル票	○本要項に添付の「ラベル票」に郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、提出してください。
返信用封筒	○本要項に添付の所定の封筒（受験票送付用）に郵便番号・住所・氏名を記入し、362円分の切手（速達）をはって提出してください。

6 受験票の送付等

- 出願受付完了後に「山形大学入学試験受験票」を送付します。ただし、医学部の受験票は、2月1日（水）以降（医学部医学科は、第1段階選抜の実施の有無が確定後）に、工学部の受験票は、2月3日（金）以降に一括送付します。
 なお、2月13日（月）までに到着しない場合には、志願学部の入試担当（裏表紙参照）に連絡してください。
- 試験当日は、「大学入試センター試験受験票」と「山形大学入学試験受験票」の2つの受験票を必ず持参してください。
- 「大学入試センター試験受験票」については、入学手続の際に、「山形大学入学試験受験票」については、入学試験情報開示（68ページ参照）の際にも必要になりますので、大切に保管してください。

7 入学者選抜方法等

大学入試センター試験、個別学力検査等及び出身学校長から提出される調査書を総合して行います。

したがって、志願する学科等の課す大学入試センター試験及び個別学力検査等をすべて受験しなければ失格となります。

また、入学者の選抜及び合格者の決定は、次の募集単位ごとに行います。

- 人文社会科学部
 コース単位で行います。
 ただし、綜合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として行います。
- 地域教育文化学部
 コース単位で行います。
 ただし、文化創生コースは、選抜区分単位で行います。
- 理学部
 前期日程は、選抜区分単位で行います。後期日程は、学科単位で行います。
- 医学部
 学科単位で行います。
 なお、医学科の「地域枠」入試においては、大学入試センター試験において710点以上を得た受験生の中から大学入試センター試験、個別学力検査等、出身学校長から提出される調査書等を総合して行います。
- 工学部
 学科単位で行います。
 ただし、化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科は、コース単位で行います。
- 農学部
 学科単位で行います。

8 一般入試（前期日程及び後期日程）の学力検査等入試問題について

- (1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」の参加大学及び提供大学の入試過去問を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- (2) 上記(1)により本宣言の対象となる入試過去問題について、本学では、一般入試の小論文も対象とします。
- (3) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入学試験終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- (4) 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学等の一覧は、次のホームページで公表しています。（<http://nyushikakomon.jp/>）

9 入学者選抜の実施教科・科目

(1) 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

学部（学科，コース，選抜区分）名			日 程	教 科 ・ 科 目 名	
				教科	科 目 名 等
人 文 社 会 学 部	人 文 社 会 学 科	人 間 文 化 コ ー ス	前 期	国 地歴 公民 数	国 世B，日B，地理B 現社，倫，政経，倫・政経 } から2 数Ⅰ，数Ⅰ・数A， 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科6科目，5教科7科目，6教科6科目又は 6教科7科目〕
			後 期	外	
		グ ロ ー バ ル ・ ス タ デ ィ ー ズ コ ー ス	前 期	国 地歴 公民 数	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から2 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数A， 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科6科目，5教科7科目，6教科6科目又は 6教科7科目〕
			後 期	外	
		総 合 法 律 ／ 地 域 公 共 政 策 ／ 経 済 ・ マ ネ ジ メ ン ト コ ー ス	前 期	国 地歴 公民 数	国 世B，日B，地理B 現社，倫，政経，倫・政経 } から2 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目，5教科8科目，6教科7科目又は 6教科8科目〕
			後 期	外	
※配点については，14 ページから 18 ページを参照してください。					
地 域 教 育 文 化 学 部	地 域 教 育 文 化 学 科	児 童 教 育 コ ー ス	前 期	国 地歴 公民 数	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕
			後 期	外	
		※配点については，19 ページから 20 ページを参照してください。			

学部（学科，コース，選抜区分）名				日 程	教 科 ・ 科 目 名		
					教科	科 目 名 等	
地域教育文化学部	地域教育文化学科	文化創生コース	文科系 あるいは 理科系	前 期	国 地歴 公民 数	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕	
				後 期	理 外		
			実技系 （美術）	前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理Bから1 } から2 現社，倫，政経，倫・政経から1 （理科 数Ⅰ，数Ⅰ・数A， を含む 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 場合は 以下のパターン①又は②から1 2又は ①物基，化基，生基，地学基から2 3） ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔4教科4科目又は4教科5科目〕	
				実技系 （音楽）	前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数A， 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔3教科3科目又は3教科4科目〕
					実技系 （スポーツ）	前 期	国 地歴 公民 数 理 外
※配点については，21 ページから 25 ページを参照してください。							
理 学 部	理 学 科	数 学 分 野 受 験	前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕		
		物 理 学 分 野 受 験	前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①化基，生基，地学基から2 物 ②物 化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目又は5教科8科目〕		
	※配点については，30 ページから 31 ページを参照してください。						

学部（学科，コース，選抜区分）名			日 程	教 科 ・ 科 目 名	
				教科	科 目 名 等
理 学 部	理 学 科	化 学 分 野 受 験	前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，生基，地学基から2 化 ②化 物，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目又は5教科8科目〕
		生 物 学 分 野 受 験	前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，地学基から2 生 ②生 物，化，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目又は5教科8科目〕
		地 球 学 科 分 野 受 験	前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 物，化，生，地学から1 *同一名称の付く科目の選択は認めない。 ②物，化，生，地学から2 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目又は5教科8科目〕
			後 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 物，化，生，地学から1 *同一名称の付く科目の選択は認めない。 ②物，化，生，地学から2 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目又は5教科8科目〕
	※配点については，32 ページから 35 ページを参照してください。				
医 学 部	医 学 科		前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B，日B，地理B } から1 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物，化，生から2 英（リスニングを含みます。），独，仏から1 〔5教科7科目〕
			後 期	理 外	
	看 護 学 科		前 期	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数Bから1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 ②物，化，生，地学から1 英（リスニングを含みます。），独，仏から1 〔5教科6科目又は5教科7科目〕
			後 期	理 外	
※配点については，36 ページから 42 ページを参照してください。					

学部（学科，コース，選抜区分）名			日 程	教 科 ・ 科 目 名	
				教科	科 目 名 等
工 学 部 昼 間 コ ー ス	高 分 子 ・ 有 機 材 料 工 学 科		前 期	国 地歴公民数 理外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 物，化，生から2 英（リスニングを含みます。） 〔5教科7科目〕
			後 期		
	化 学 ・ バ イ オ 工 学 科	応用化学・化学工学 コ ー ス	前 期		
			後 期		
		バ イ オ 化 学 工 学 コ ー ス	前 期		
			後 期		
	情 報 ・ エレクト ロニクス 学 科	情 報 ・ 知 能 コ ー ス	前 期		
			後 期		
	電 気 ・ 電 子 通 信 コ ー ス	前 期			
		後 期			
	機 械 シ ス テ ム 工 学 科		前 期		
			後 期		
	建 築 ・ デ ザ イ ン 学 科		前 期		
			後 期		
※配点については，43 ページから 52 ページを参照してください。					
工 学 部 フ レ ッ ク ス コ ー ス	シ ス テ ム 創 成 工 学 科		前 期	国 地歴公民数 理外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 物，化，生から2 英（リスニングを含みます。） 〔5教科7科目〕
			後 期		
※配点については，53 ページから 54 ページを参照してください。					
農 学 部	食 料 生 命 環 境 学 科		前 期	国 地歴公民数 理外	国 世A，世B，日A，日B，地理A，地理B } から1 現社，倫，政経，倫・政経 数Ⅰ，数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ，数Ⅱ・数B，簿，情報から1 以下のパターン①又は②から1 ①物基，化基，生基，地学基から2 物，化，生，地学から1 *同一名称の科目の選択は認めない。 ②物，化，生，地学から2 英（リスニングを含みます。），独，仏，中，韓から1 〔5教科7科目又は5教科8科目〕
			後 期		
※配点については，55 ページから 56 ページを参照してください。					

（注）大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等に係る利用方法については，次ページ以降の「(2)学部別募集要項細目」の「配点等」欄を参照してください。

(2) 学部別募集要項細目

人文社会科学部

- 志願コースは、1コースのみとし、第2志願は認めません。ただし、綜合法律コース、地域公共政策コース及び経済・マネジメントコースは、3つを1つの単位として募集を行うため、「綜合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース」と表記します。
- 試験場：人文社会科学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12（ただし、学外（山形市内）にも試験場を設けることがあります。）

人文社会科学人間文化コース……前期日程

募 集 人 員	55 人																													
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>10：00～12：00</td><td>小 論 文</td></tr></table>	平成 29 年 2 月 25 日（土）		試 験 時 間	試験教科等	10：00～12：00	小 論 文																							
平成 29 年 2 月 25 日（土）																														
試 験 時 間	試験教科等																													
10：00～12：00	小 論 文																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																													
	<table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100 又は 200)</td><td>公民 (0 又は 100)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小論文</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">2 科目 200</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td><td></td><td>800</td><td rowspan="2">1,200</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td></tr></table>	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小論文	小 計	合 計	センター試験	200	2 科目 200		100	100	200		800	1,200	個別学力検査等							400	400
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小論文	小 計	合 計																				
センター試験	200	2 科目 200		100	100	200		800	1,200																					
個別学力検査等							400	400																						
	注 (1) 試験区分の（ ） 書は，大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点（100 又は 200）及び「公民」の素点（0 又は 100）とあるのは，選択した科目数によるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。																													
配 点 等	2 大学入試センター試験の「地理歴史」，「公民」については，世B，日B，地理Bのうち少なくとも 1 科目を含むこととします。																													
	3 大学入試センター試験の「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。																													
	4 大学入試センター試験の「数学」について，指定された科目数を超えて受験した場合は，高得点の科目の成績を用います。																													
	5 大学入試センター試験の「理科」について，「基礎を付していない科目」から 2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし，第 1 解答科目の成績を用います。																													
	6 大学入試センター試験の「理科」について，「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は，高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計）を用います。																													
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では，読解力・思考力・記述力を評価します。																													
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の成績，個別学力検査等の成績及び調査書を総合して判定します。																													
	(2) 個別学力検査等の成績が極めて優秀な者については，大学入試センター試験の成績いかんにかかわらず合格とします。																													

人文社会科学科人間文化コース……後期日程

募 集 人 員	10 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 3 月 12 日 (日)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>10 : 00 ~ 11 : 00</td><td>外 国 語</td></tr></table> 外国語は,「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。	平成 29 年 3 月 12 日 (日)		試 験 時 間	試 験 教 科 等	10 : 00 ~ 11 : 00	外 国 語																				
平成 29 年 3 月 12 日 (日)																											
試 験 時 間	試 験 教 科 等																										
10 : 00 ~ 11 : 00	外 国 語																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100 又は 200)</td><td>公民 (0 又は 100)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">2 科目 200</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td><td>800</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点 (100 又は 200) 及び「公民」の素点 (0 又は 100) とあるのは, 選択した科目数によるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」,「公民」については, 世B, 日B, 地理Bのうち少なくとも 1 科目を含むこととします。 3 大学入試センター試験の「数学」について,「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。 4 大学入試センター試験の「数学」について, 指定された科目数を超えて受験した場合は, 高得点の科目の成績を用います。 5 大学入試センター試験の「理科」について,「基礎を付していない科目」から 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。 6 大学入試センター試験の「理科」について,「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は, 高得点の成績 (「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計) を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	2 科目 200		100	100	200	800	900	個別学力検査等						100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	2 科目 200		100	100	200	800	900																			
個別学力検査等						100	100																				
採 点 ・ 評 価 基 準	外国語では, 英語の基礎的学力を評価します。																										
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の成績, 個別学力検査等の成績及び調査書を総合して判定します。																										

人文社会科学科グローバル・スタディーズコース……前期日程

募 集 人 員	25 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>15 : 00 ~ 16 : 30</td><td>外 国 語</td></tr></table> 外国語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。	平成 29 年 2 月 25 日 (土)		試 験 時 間	試 験 教 科 等	15 : 00 ~ 16 : 30	外 国 語																				
平成 29 年 2 月 25 日 (土)																											
試 験 時 間	試 験 教 科 等																										
15 : 00 ~ 16 : 30	外 国 語																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (0,100 又は200)</td><td>公民 (0,100 又は200)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td>2 科目 200</td><td></td><td>100</td><td>100</td><td>200</td><td>800</td><td rowspan="2">1,200</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点 (0,100 又は 200) 及び「公民」の素点 (0,100 又は 200) とあるのは、選択した科目数によるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点を200点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を履修できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了(見込み)の者に限ります。 3 大学入試センター試験の「数学」について、指定された科目数を超えて受験した場合は、高得点の科目の成績を用います。 4 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 5 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績(「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計)を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (0,100 又は200)	公民 (0,100 又は200)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	2 科目 200		100	100	200	800	1,200	個別学力検査等						400	400
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (0,100 又は200)	公民 (0,100 又は200)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	2 科目 200		100	100	200	800	1,200																			
個別学力検査等						400	400																				
採点・評価 基 準	外国語では、英語の基礎的学力を評価します。																										
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績及び調査書を総合して判定します。																										

人文社会科学科総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース……前期日程

募 集 人 員	110 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>12 : 30 ~ 14 : 00</td><td>数 学</td></tr><tr><td>15 : 00 ~ 16 : 30</td><td>外 国 語</td></tr></table> 1 数学, 外国語のうち, 出願時に登録した 1 教科を選択し解答してください。 2 数学は, 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学 A・数学 B」を指定科目とします。 ただし, 数学 B の出題範囲は, 「数列」, 「ベクトル」とします。 3 外国語は, 「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。	平成 29 年 2 月 25 日 (土)		試 験 時 間	試 験 教 科 等	12 : 30 ~ 14 : 00	数 学	15 : 00 ~ 16 : 30	外 国 語																		
平成 29 年 2 月 25 日 (土)																											
試 験 時 間	試 験 教 科 等																										
12 : 30 ~ 14 : 00	数 学																										
15 : 00 ~ 16 : 30	外 国 語																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100 又は 200)</td><td>公民 (0 又は 100)</td><td>理科 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td>2 科目 200</td><td></td><td>100</td><td>200</td><td>200</td><td>900</td><td rowspan="2">1,200</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>いずれか 1 教科 300</td><td>300</td><td>300</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点 (100 又は 200) 及び「公民」の素点 (0 又は 100) とあるのは, 選択した科目数によるものです。 (3) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは, 2 科目を課すことによるものです。 (4) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」, 「公民」については, 世 B, 日 B, 地理 B のうち少なくとも 1 科目を含むこととします。 3 大学入試センター試験の「数学」について, 「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。 4 大学入試センター試験の「理科」について, 「基礎を付していない科目」から 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。 5 大学入試センター試験の「理科」について, 「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は, 高得点の成績 (「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計) を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	理科 (100)	数学 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	2 科目 200		100	200	200	900	1,200	個別学力検査等					いずれか 1 教科 300	300	300
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	理科 (100)	数学 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	2 科目 200		100	200	200	900	1,200																			
個別学力検査等					いずれか 1 教科 300	300	300																				
採 点 ・ 評 価 基 準	1 数学では, 推理力, 論理的思考力, 記述力を基準に評価します。 2 外国語では, 英語の基礎的学力を評価します。 3 数学の平均点と外国語の平均点とに大きな開きがあった等の場合には, 得点調整を行うことがあります。																										
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の成績, 個別学力検査等の成績及び調査書を総合して判定します。																										

人文社会科学科総合法律／地域公共政策／経済・マネジメントコース……後期日程

募 集 人 員	20 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 3 月 12 日 (日)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>10 : 00 ~ 11 : 00</td><td>外 国 語</td></tr></table> 外国語は,「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。	平成 29 年 3 月 12 日 (日)		試 験 時 間	試 験 教 科 等	10 : 00 ~ 11 : 00	外 国 語																				
平成 29 年 3 月 12 日 (日)																											
試 験 時 間	試 験 教 科 等																										
10 : 00 ~ 11 : 00	外 国 語																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100 又は 200)</td><td>公民 (0 又は 100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">2 科目 200</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>900</td><td rowspan="2">1,000</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「地歴」の素点 (100 又は 200) 及び「公民」の素点 (0 又は 100) とあるのは, 選択した科目数によるものです。 (3) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは, 2 科目を課すことによるものです。 (4) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」,「公民」については, 世B, 日B, 地理Bのうち少なくとも 1 科目を含むこととします。 3 大学入試センター試験の「数学」について, 「簿記・会計」「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。 4 大学入試センター試験の「理科」について, 「基礎を付していない科目」から 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。 5 大学入試センター試験の「理科」について, 「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は, 高得点の成績 (「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計) を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	2 科目 200		200	100	200	900	1,000	個別学力検査等						100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100 又は 200)	公民 (0 又は 100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	2 科目 200		200	100	200	900	1,000																			
個別学力検査等						100	100																				
採 点 ・ 評 価 基 準	外国語では, 英語の基礎的学力を評価します。																										
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の成績, 個別学力検査等の成績及び調査書を総合して判定します。																										

地域教育文化学部

○志願コースは、1コースのみとし、第2志願は認めません。

○試験場：地域教育文化学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12（ただし、学外（山形市内）にも試験場を設けることがあります。）

地域教育文化学科児童教育コース……前期日程

募 集 人 員	55 人																													
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>12：30～14：00</td><td>小 論 文</td></tr><tr><td>15：00～16：30</td><td>外 国 語</td></tr></table> 1 小論文は、主に資料や文章を与え、内容の理解力等を問います。 2 外国語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。	平成 29 年 2 月 25 日（土）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	12：30～14：00	小 論 文	15：00～16：30	外 国 語																					
平成 29 年 2 月 25 日（土）																														
試 験 時 間	試 験 教 科 等																													
12：30～14：00	小 論 文																													
15：00～16：30	外 国 語																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小論文</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td> </td><td>800</td><td rowspan="2">1,200</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>200</td><td>200</td><td>400</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点（200）とあるのは、2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に解答した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計）を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小論文	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	1,200	個別学力検査等						200	200	400
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小論文	小 計	合 計																					
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	1,200																					
個別学力検査等						200	200	400																						
採 点 ・ 評 価 基 準	1 小論文では、基礎的な学力に加えて、内容の理解力と論理的思考力・表現力を総合的に評価します。 2 外国語では、英語の基礎的学力を評価します。																													
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調査書を総合的に評価して合否を判定します。																													

地域教育文化学科児童教育コース……後期日程

募 集 人 員	13 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 3 月 12 日（日）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9：30～18：00</td><td>面 接</td></tr></table> 面接は、次のとおり実施します。 <table><tr><td>面 接 方 法</td><td>複数の面接担当者による個別面接</td></tr><tr><td>面 接 時 間</td><td>10 分程度</td></tr><tr><td>面 接 内 容</td><td>以下の項目で総合的に評価できる複数の質問を行います。 1 本コース志望の動機と勉強意欲 2 教育に関する幅広い興味・関心</td></tr></table>	平成 29 年 3 月 12 日（日）		試 験 時 間	試験教科等	9：30～18：00	面 接	面 接 方 法	複数の面接担当者による個別面接	面 接 時 間	10 分程度	面 接 内 容	以下の項目で総合的に評価できる複数の質問を行います。 1 本コース志望の動機と勉強意欲 2 教育に関する幅広い興味・関心																	
平成 29 年 3 月 12 日（日）																														
試 験 時 間	試験教科等																													
9：30～18：00	面 接																													
面 接 方 法	複数の面接担当者による個別面接																													
面 接 時 間	10 分程度																													
面 接 内 容	以下の項目で総合的に評価できる複数の質問を行います。 1 本コース志望の動機と勉強意欲 2 教育に関する幅広い興味・関心																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆記 (200) リスニング (50)</td><td>面 接</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td> </td><td>800</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点（200）とあるのは、2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に解答した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計）を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	900	個別学力検査等							100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計																					
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	900																					
個別学力検査等							100	100																						
採 点 ・ 評 価 基 準	面接では、コースに関わる意欲・関心や適性等を評価します。																													
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調査書を総合的に評価して合否を判定します。																													

地域教育文化学科文化創生コース（文科系あるいは理科系）……前期日程

募 集 人 員	17 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><th colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>試 験 時 間</th><th>試験教科等</th></tr><tr><td>9 : 30 ~ 11 : 30</td><td>理科 (化学)</td><td rowspan="3">左記の 3 つの教科 (科目) のうち、 出願時に登録した 1 つの教科 (科目) を選択し、解答してください。</td></tr><tr><td>9 : 30 ~ 11 : 30</td><td>理科 (生物)</td></tr><tr><td>15 : 00 ~ 16 : 30</td><td>外 国 語</td></tr></table> 1 理科 (化学) は, 「化学基礎・化学」を指定科目とします。 2 理科 (生物) は, 「生物基礎・生物」を指定科目とします。 3 外国語は, 「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。 4 「理科 (化学), 理科 (生物)」と「外国語」は試験時間帯が異なりますのでご注意ください。	平成 29 年 2 月 25 日 (土)		備 考	試 験 時 間	試験教科等	9 : 30 ~ 11 : 30	理科 (化学)	左記の 3 つの教科 (科目) のうち、 出願時に登録した 1 つの教科 (科目) を選択し、解答してください。	9 : 30 ~ 11 : 30	理科 (生物)	15 : 00 ~ 16 : 30	外 国 語														
平成 29 年 2 月 25 日 (土)		備 考																									
試 験 時 間	試験教科等																										
9 : 30 ~ 11 : 30	理科 (化学)	左記の 3 つの教科 (科目) のうち、 出願時に登録した 1 つの教科 (科目) を選択し、解答してください。																									
9 : 30 ~ 11 : 30	理科 (生物)																										
15 : 00 ~ 16 : 30	外 国 語																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><th>試 験 区 分</th><th>国語 (200)</th><th>地歴 (100)</th><th>公民 (100)</th><th>数学 (200)</th><th>理科 (100)</th><th>外国語 筆記 (200) リスニング (50)</th><th>小 計</th><th>合 計</th></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>800</td><td rowspan="2">1,000</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">いずれか 1 教科 200</td><td>200</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは, 2 科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について, 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に解答した科目を「第 2 解答科目」とし第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について, 「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は, 高得点の成績 (「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計) を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか 1 教科 100		200	100	200	800	1,000	個別学力検査等					いずれか 1 教科 200		200
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	いずれか 1 教科 100		200	100	200	800	1,000																			
個別学力検査等					いずれか 1 教科 200		200																				
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では, 考察力, 推理力, 論理的思考力, 記述力を基準に評価します。																										
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調査書を総合的に評価して合否を判定します。																										

地域教育文化学科文化創生コース（文科系あるいは理科系）……後期日程

募 集 人 員	12 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 3 月 12 日（日）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>9：30～18：00</td><td>面 接</td></tr></table> 面接は、次のとおり実施します。 <table><tr><td>面 接 方 法</td><td>複数の面接担当者による個別面接</td></tr><tr><td>面 接 時 間</td><td>5～10 分程度</td></tr><tr><td>面 接 内 容</td><td>以下の項目で総合的に評価できる複数の質問を行います。 1 本コース志望の動機と勉強意欲 2 「心理及び心理支援」又は「食」に関する幅広い興味・関心</td></tr></table>	平成 29 年 3 月 12 日（日）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～18：00	面 接	面 接 方 法	複数の面接担当者による個別面接	面 接 時 間	5～10 分程度	面 接 内 容	以下の項目で総合的に評価できる複数の質問を行います。 1 本コース志望の動機と勉強意欲 2 「心理及び心理支援」又は「食」に関する幅広い興味・関心																	
平成 29 年 3 月 12 日（日）																														
試 験 時 間	試 験 教 科 等																													
9：30～18：00	面 接																													
面 接 方 法	複数の面接担当者による個別面接																													
面 接 時 間	5～10 分程度																													
面 接 内 容	以下の項目で総合的に評価できる複数の質問を行います。 1 本コース志望の動機と勉強意欲 2 「心理及び心理支援」又は「食」に関する幅広い興味・関心																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>面 接</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td></td><td>800</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは、2 科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に解答した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計）を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	900	個別学力検査等							100	100
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計																					
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	900																					
個別学力検査等							100	100																						
採 点 ・ 評 価 基 準	面接では、新たな課題に挑戦しようとする意欲、関心、積極性等を重視するとともに、コースに関わる適性等を評価します。																													
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調査書を総合的に評価して合否を判定します。																													

地域教育文化学科文化創生コース（実技系（美術））……前期日程

募 集 人 員	10 人																																																	
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="10">平成 29 年 2 月 26 日（日）</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="5">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="5">9：30～12：30</td><td colspan="5">実 技 検 査</td></tr><tr><td colspan="5">14：00～17：00</td><td colspan="5">実 技 検 査</td></tr></table> ・基礎造形（素描・基礎デザイン） 実技検査の内容については、「26 ページ 地域教育文化学部実技検査科目」を参照してください。										平成 29 年 2 月 26 日（日）										試 験 時 間					試 験 教 科 等					9：30～12：30					実 技 検 査					14：00～17：00					実 技 検 査				
平成 29 年 2 月 26 日（日）																																																		
試 験 時 間					試 験 教 科 等																																													
9：30～12：30					実 技 検 査																																													
14：00～17：00					実 技 検 査																																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>実 技</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="4">2教科2科目（理科を含む場合は2科目又は3科目）＊400</td><td>200</td><td></td><td>800</td><td>1,600</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>800</td><td>800</td><td></td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入試センター試験の素点を示します。 (2) センター試験の＊は，傾斜配点していることを示します。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に解答した科目を「第 2 解答科目」とします。 3 大学入試センター試験の「理科」について，「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合，高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計）を用います。 4 大学入試センター試験の「理科」について，「基礎を付していない科目」から 2 科目受験した場合は，第 1 解答科目の成績を用います。 5 大学入試センター試験の「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。 6 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「数学」並びに「理科」について，複数科目受験した場合は，「地理歴史」及び「公民」の第 1 解答科目及び「数学」並びに「理科」の成績から高得点の 2 科目の成績を用います。 なお，「数学」及び「理科」を受験せず，「地理歴史」及び「公民」からそれぞれ 1 科目を受験した場合は，その科目の成績を用います。										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	実 技	小 計	合 計	センター試験	200	2教科2科目（理科を含む場合は2科目又は3科目）＊400				200		800	1,600	個別学力検査等							800	800											
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	実 技	小 計	合 計																																									
センター試験	200	2教科2科目（理科を含む場合は2科目又は3科目）＊400				200		800	1,600																																									
個別学力検査等							800	800																																										
採 点 ・ 評 価 基 準	実技検査では，コースに関わる基礎的能力（素描とデザインの描写力や構成力等）と適性を評価します。																																																	
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調査書を総合的に評価して合否を判定します。																																																	

地域教育文化学科文化創生コース（実技系（音楽））……前期日程

募 集 人 員	14 人																																						
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>9：30～18：00</td><td>実 技 検 査</td></tr></table>						平成 29 年 2 月 25 日（土）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～18：00	実 技 検 査	25 日・基礎科目 声楽、ピアノ ・共通科目 視唱 ・専攻科目 声楽、ピアノ、 アンサンブル(管弦打楽器) 作曲																										
	平成 29 年 2 月 25 日（土）																																						
	試 験 時 間	試 験 教 科 等																																					
	9：30～18：00	実 技 検 査																																					
	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 26 日（日）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>9：30～10：30</td><td>実 技 検 査</td></tr></table>						平成 29 年 2 月 26 日（日）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～10：30	実 技 検 査	26 日・共通科目 聴音、楽典																										
平成 29 年 2 月 26 日（日）																																							
試 験 時 間	試 験 教 科 等																																						
9：30～10：30	実 技 検 査																																						
実技検査の内容については、「26 ページ～ 29 ページ 地域教育文化学部実技検査科目」を参照してください。 試験時間割及び試験方法については、試験当日に指示します。																																							
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																																						
	<table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>実 技</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="4">いずれか1教科（理科を含む場合は 1教科1科目又は2科目）＊200</td><td>200</td><td></td><td>600</td><td rowspan="2">1,400</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>800</td><td>800</td></tr></table>										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	実 技	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科（理科を含む場合は 1教科1科目又は2科目）＊200				200		600	1,400	個別学力検査等							800	800
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	実 技	小 計	合 計																													
	センター試験	200	いずれか1教科（理科を含む場合は 1教科1科目又は2科目）＊200				200		600	1,400																													
	個別学力検査等							800	800																														
	注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) センター試験の＊は、傾斜配点をしていることを示します。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点 とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。																																						
	2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を 付していない科目」」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受 験した科目を「第 1 解答科目」、後半に解答した科目を「第 2 解答科目」とし ます。																																						
	3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2 科目及 び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は、高得点の成績（「基 礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計）を用います。																																						
	4 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付していない科目」か ら 2 科目受験した場合は、第 1 解答科目の成績を用います。																																						
	5 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基 礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目 を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。																																						
6 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「数学」並びに 「理科」について、複数科目受験した場合は、「地理歴史」及び「公民」の第 1 解答科目及び「数学」並びに「理科」の成績から高得点の 1 科目の成績を用 います。																																							
採 点 ・ 評 価 基 準	実技検査では、コースに関わる基礎的能力（視唱、聴音、楽典、声楽、ピアノ） と各専攻の表現力を評価します。																																						
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調 査書を総合的に評価して合否を判定します。																																						

地域教育文化学科文化創生コース（実技系（スポーツ））……前期日程

募 集 人 員	14 人																																							
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="10">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="5">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="5">9：30～17：00</td><td colspan="5">実 技 検 査</td></tr></table> 実技検査の内容については、「29 ページ 地域教育文化学部実技検査科目」を参照してください。										平成 29 年 2 月 25 日（土）										試 験 時 間					試 験 教 科 等					9：30～17：00					実 技 検 査				
平成 29 年 2 月 25 日（土）																																								
試 験 時 間					試 験 教 科 等																																			
9：30～17：00					実 技 検 査																																			
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (100)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>実 技</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>100</td><td>100</td><td>200</td><td></td><td>700</td><td rowspan="2">1,000</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>300</td><td>300</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に解答した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計）を用います。 4 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。 5 大学入試センターの「数学」について複数科目受験した場合は、高得点の科目の成績を用います。										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	実 技	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		100	100	200		700	1,000	個別学力検査等							300	300	
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (100)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	実 技	小 計	合 計																															
センター試験	200	いずれか1教科 100		100	100	200		700	1,000																															
個別学力検査等							300	300																																
採 点 ・ 評 価 基 準	実技検査では、基礎的な運動の能力を評価します。																																							
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調査書等を総合的に評価して合否を判定します。																																							

（注） 地域教育文化学科文化創生コース（実技系（スポーツ））を受験する者は、あらかじめ各自で任意の傷害保険に加入してください。

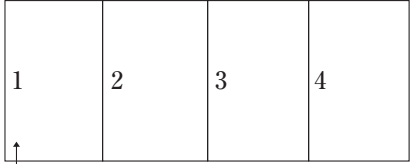
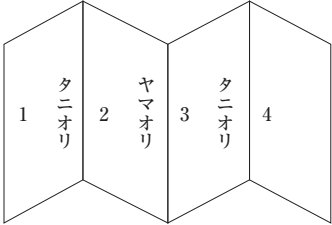
〔別記〕地域教育文化学部実技検査科目

地域教育文化学科文化創生コース

選抜区分	検 査 科 目
実技系 (美術)	実技 － 基礎造形（素描・基礎デザイン） （注）次のものを当日各自持参してください。 ポスターカラー（12色）又はアクリル絵の具（12色）、筆、鉛筆、パレット 又は絵の具皿、筆洗器（水入れ）、消しゴム、直定規及び三角定規、コンパス、 ハサミ、カッターナイフ
実技系 (音楽)	I 共通科目（全員が受験してください。） 1 視唱：コールユーブンゲン第1巻（原書No.48からNo.87まで）の中の1曲を当日指定します。 （注）固定ド唱法、移動ド唱法のいずれかで、繰り返しを省き歌ってください。 2 聴音：12小節前後の2声（ソプラノとバスのみ）の書き取りをします。 3 楽典：楽語、音程、近親調及び既存の楽曲の調性判断と簡単な和音分析を問います。 II 基礎科目（出願時に届けた専攻により受験してください。なお、楽譜を見て演奏してもかまいません。） 1 声楽専攻・アンサンブル（管弦打楽器）専攻・作曲専攻 ピアノ：次のa）、b）のいずれかを選択し、任意の1曲を演奏してください。 J. S. バッハ： a) インヴェンション b) シンフォニア （注）a）、b）は繰り返しを省き演奏してください。 2 ピアノ専攻 声楽：次の曲の中から当日指定する1曲を演奏してください。 コンコーネ50番から第19、21、25、28、29番 （注）高声用、中声用又は低声用を使用し、母音で歌ってください。 III 専攻科目（出願時に届けた専攻により受験してください。） 1 声楽専攻 ア）課題曲：次のa）～h）の曲の中から任意の1曲を選択し、演奏してください。 a) A.Caldara : Sebben, crudele b) A.Scarlatti : Già il sole dal Gange c) A.Scarlatti : Son tutta duolo d) F.Gasparini : Lasciar d' amarti e) G.B.Pergolesi : Nina f) S.Rosa : Star vicino g) 山田耕筰 : かやの木山の h) 山田耕筰 : この道 イ）自由曲：上記の課題曲を除く任意の1曲を演奏してください。 （注）① ア）及びイ）の伴奏用楽譜各1部を出願の際に提出してください。 ② ア）及びイ）の原語により、暗譜で演奏してください。

選抜区分	検 査 科 目
実 技 系 （ 音 楽 ）	2 ピアノ専攻 ア) 次の曲の中から任意の1曲を選択し、演奏してください。 J. S. バッハ：平均律クラヴィーア曲集 第1巻，第2巻より任意のフーガイ イ) モーツァルト：ピアノ・ソナタ ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ（Op.49-1と2，Op.79を除きます。） より任意の楽章を1つ演奏してください。ただし，緩徐楽章を除きます。 （注）① ア) 及びイ) は暗譜で，繰り返しを省き演奏してください。 ② 時間の関係上，演奏は途中で切ることがあります。 3 アンサンブル（管弦打楽器）専攻 (1) 管楽器：次の楽器A～Gより1つ選び，ア)，イ)の順序で演奏してください。 ア) 以下の各楽器の課題より，当日指定する1曲。 イ) 3分以上の任意の独奏曲又は練習曲。 A フルート ケラー：フルートのための35の練習曲 作品33（カール・フィッシャー版） 第1巻15の練習曲から5，8，15番 B オーボエ ヴィーデマン：オーボエのための45の練習曲（ブライトコプフ版）から 3，11，30番 C クラリネット ローズ：32の練習曲（リュデュック版）から4，9，26番 D ファゴット（バスーン） ヴァイセンボーン：ファゴット教則本（ペーター版）第1巻Ⅲから8，19，23番 E ホルン マキシム・アルフォンス：新しい200のホルン練習曲（リュデュック版） 第1巻から5，14，20番 F トランペット コーブラッシュ：60の練習曲（リュデュック版，カール・フィッシャー版） 第1巻から8，24，28番 G トロンボーン コーブラッシュ：60の練習曲（リュデュック版，カール・フィッシャー版） 第1巻から8，17，26番 (2) 弦楽器：次の楽器A～Dより1つ選び，ア)，イ)の順序で演奏してください。 ア) 以下の各楽器の課題より，当日指定する1曲。 イ) 3分以上の任意の独奏曲又は練習曲。 A ヴァイオリン クロイツェル：42の練習曲（IMC版）から14，20，30番 B ヴィオラ クロイツェル：42の練習曲（IMC版）から14，20，30番

選抜区分	検 査 科 目
実 技 系 （ 音 楽 ）	C チェロ ドッツァウアー：チェロ教本（音楽之友社）から14, 17, 19番 D コントラバス シマンドル：30の練習曲（カール・フィッシャー版）から7, 8, 10番 (3) 打楽器：次のア), イ) の順序で演奏してください。 ア) 次の曲中, 当日指定する1曲を演奏してください。 網代景介, 岡田知之：小太鼓100曲集（共同音楽出版）から24, 32, 46番 イ) 3分以上の任意の独奏曲又は練習曲1曲を演奏してください。 (注) ① 受験楽器名は出願時に届け, 演奏楽器は各自持参してください。ただし, 打楽器の練習台は大学備え付けのものを使用してください。コントラバス及びマリンバは大学備え付けの楽器を使用してもかまいません。 ※使用する場合は, 入学願書の楽器名を記入する欄に「貸し出し希望」と朱書きしてください。 ② 試験は無伴奏で行います。アンサンブル専攻における任意の曲は暗譜とし, 課題曲は楽譜を見て演奏してもかまいません。いずれも繰り返しを省き演奏してください。 ③ 時間の関係上, 演奏は途中で切ることがあります。 4 作曲専攻 ア) 機能と声に基づく, 非和声, 転調を含む和声のソプラノ・バス課題を課します。（所要時間120分） イ) 出願の際に提出した作品についての質問を行います。なお, 質問については, ア) の筆記試験終了後に行います。 (注) ① 出願前2年以内に志願者本人が作曲した作品3点（習作も含みます。）の手書きによる楽譜のコピーを出願の際に提出してください。 ② 作品の種類, 編成, 演奏時間の長さは問いません。 《楽譜の作成方法》 提出する伴奏用楽譜は, 次の要領により整えてください。 (1) 楽譜の大きさは, 1ページにつきA4判縦としてください。ただし, 所定の大きさと異なる場合は, A4判の大きさの台紙にはりつけてください。 (2) 楽譜は1曲ごとに作成し, 画用紙程度の厚さの表紙をつけ（裏表紙をつける必要はありません。）、その表紙の上半分に曲名及び志願者の氏名を記載してください。 (3) 楽譜は折本形式（次ページ参照）にして, 各ページを全開できるように製本してください。

選抜区分	検 査 科 目
実 技 系 （ 音 楽 ）	(4 ページの楽譜の場合) 全開した状態  →たたむ  楽譜のつなぎ目をセロハンテープではってください。 表紙ウラが楽譜 1 ページ目となります。
実 技 系 （ ス ポ ー ツ ）	実技検査は、以下の 1～4 のうち 2 つを選択してください。 1 球 技（バレーボール，サッカー，バスケットボールから 1 種目を選択してください。） 2 陸上競技（ハードル走と走り高跳びの 2 種目を行います。） 3 器械運動（マット運動と鉄棒運動の 2 種目を行います。） 4 武 道（剣道） なお，受験者は全員運動着と屋内用シューズを持参してください。また，剣道の用具は大学で準備しますが，個人で持参してもかまいません。

理 学 部

○志願選抜区分について、前期日程は1つのみとし、第2志願は認めません。また、後期日程は学科単位で募集を行うため、選抜区分は問いません。

○試験場：理学部試験場 山形市小白川町一丁目4-12（ただし、学外（山形市内）にも試験場を設けることがあります。）

○後期日程の志願者は、個別学力検査等を課しませんので、受験のため本学部（山形市）へ来学する必要はありません。

理学科（数学分野受験）……前期日程

募 集 人 員	38 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>12 : 30 ~ 14 : 30</td><td>数 学</td></tr></table> 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を指定科目とします。 数学Bの出題範囲:「数列」,「ベクトル」	平成 29 年 2 月 25 日 (土)		試 験 時 間	試 験 教 科 等	12 : 30 ~ 14 : 30	数 学																				
平成 29 年 2 月 25 日 (土)																											
試 験 時 間	試 験 教 科 等																										
12 : 30 ~ 14 : 30	数 学																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>800</td><td rowspan="2">1,200</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td></td><td></td><td>400</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点 (200) 及び「理科」の素点 (100) とあるのは, 「数学」については2科目, 「理科」については1科目又は2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について, 2科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第1解答科目」, 後半に受験した科目を「第2解答科目」とし, 第1解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について, 「基礎を付した科目」2科目及び「基礎を付していない科目」1科目を受験した場合は, 高得点の成績 (「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計) を用います。 4 大学入試センター試験の「数学」について, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200	800	1,200	個別学力検査等				400			400
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200	800	1,200																			
個別学力検査等				400			400																				
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では, 考察力, 推理力, 論理的思考力, 記述力を基準に評価します。																										
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順に合格とします。 また, 同点の場合は, 調査書の全体の評定平均値により順位を付けます。																										

理学科（物理学分野受験）……前期日程

募 集 人 員	26人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>9：30～11：00</td><td>理 科</td></tr><tr><td>13：00～14：30</td><td>数 学</td></tr></table> 理科は、「物理基礎・物理」を指定科目とします。 数学は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を指定科目とします。 数学Aの出題範囲：「場合の数と確率」,「図形の性質」 数学Bの出題範囲：「数列」,「ベクトル」	平成 29 年 2 月 25 日（土）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～11：00	理 科	13：00～14：30	数 学																		
平成 29 年 2 月 25 日（土）																											
試 験 時 間	試 験 教 科 等																										
9：30～11：00	理 科																										
13：00～14：30	数 学																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>900</td><td rowspan="2">1,400</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>300</td><td></td><td>500</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、「数学」については2科目,「理科」については2科目又は3科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	1,400	個別学力検査等				200	300		500
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	1,400																			
個別学力検査等				200	300		500																				
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では、考察力、推理力、論理的思考力、記述力を基準に評価します。																										
合 否 判 定 基 準	募集人員26人のうち、6人を個別学力検査の成績の高得点順に合格とし、残りは、大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順に合格とします。	また、同点の場合は、調査書の全体の評定平均値により順位を付けます。																									

理学科（化学分野受験）……前期日程

募 集 人 員	35 人																																			
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="9">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td colspan="4">試 験 時 間</td><td colspan="5">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="4">9 : 30 ~ 11 : 30</td><td colspan="5">理 科</td></tr></table>									平成 29 年 2 月 25 日 (土)									試 験 時 間				試 験 教 科 等					9 : 30 ~ 11 : 30				理 科				
	平成 29 年 2 月 25 日 (土)																																			
	試 験 時 間				試 験 教 科 等																															
9 : 30 ~ 11 : 30				理 科																																
理科は,「化学基礎・化学」を指定科目とします。																																				
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																																			
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																											
	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	1,500																											
	個別学力検査等					600		600																												
	注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは,「数学」については 2 科目,「理科」については 2 科目又は 3 科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。																																			
2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について, 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。																																				
3 大学入試センター試験の「数学」について,「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。																																				
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では, 考察力, 論理的思考力, 記述力及び表現力を基準に評価します。																																			
合 否 判 定 基 準	募集人員 35 人のうち, 10 人を個別学力検査等の成績の合計の高得点順に合格とし, 残りは, 大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順に合格とします。また, 同点の場合は, 調査書の全体の評定平均値により順位を付けます。																																			

理学科（生物学分野受験）……前期日程

募 集 人 員	22 人																															
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="8">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td colspan="4">試 験 時 間</td><td colspan="4">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="4">9 : 30 ~ 11 : 30</td><td colspan="4">理 科</td></tr></table>								平成 29 年 2 月 25 日 (土)								試 験 時 間				試 験 教 科 等				9 : 30 ~ 11 : 30				理 科			
	平成 29 年 2 月 25 日 (土)																															
	試 験 時 間				試 験 教 科 等																											
9 : 30 ~ 11 : 30				理 科																												
理科は, 「生物基礎・生物」を指定科目とします。																																
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																															
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																							
	セン ター 試 験	200	いずれか 1 教科 100		200	200	200	900	1,200																							
	個別学力検査等					300		300																								
	注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは, 「数学」については 2 科目, 「理科」については 2 科目又は 3 科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。																															
2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について, 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。																																
3 大学入試センター試験の「数学」について, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。																																
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では, 「生物」の基本的知識に基づく設問を課し, 特に論述式では, 文章の論理性, 構成力, 表現力を基準に評価します。																															
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験及び個別学力検査等の成績の合計の高得点順に合格とします。 また, 同点の場合は, 調査書の全体の評定平均値により順位を付けます。																															

理学科（地球科学分野受験）……前期日程

募 集 人 員	15 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>小 論 文</td></tr></table> (1) 科学的内容の文章を与え、内容の理解力を問います。 (2) 資料や設問の一部を英語で出題する場合があります。	平成 29 年 2 月 25 日（土）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～11：30	小 論 文																							
平成 29 年 2 月 25 日（土）																														
試 験 時 間	試 験 教 科 等																													
9：30～11：30	小 論 文																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小論文</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td>900</td><td rowspan="2">1,300</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、「数学」については2科目、「理科」については2科目又は3科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1 解答科目」、後半に受験した科目を「第2 解答科目」とし、第1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小論文	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200		900	1,300	個別学力検査等							400	400
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小論文	小 計	合 計																					
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200		900	1,300																					
個別学力検査等							400	400																						
採 点 ・ 評 価 基 準	小論文では、英語力を含む総合的理解力と表現力を基準に評価します。 出題には、例えば、科学的情報の要約、図表の読み取り、数値データの計算とグラフ化などを含むことがあります。																													
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験及び小論文の成績の合計の高得点順に合格とします。 また、同点の場合は、調査書の全体の評定平均値により順位を付けます。																													

理学科……後期日程

募 集 人 員	30 人																																		
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。																																		
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>試 験 区 分</th><th>国語 (200)</th><th>地歴 (100)</th><th>公民 (100)</th><th>数学 (200)</th><th>理科 (200)</th><th>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</th><th>小 計</th><th>合 計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>* 400</td><td>* 400</td><td>* 400</td><td>1,500</td><td>1,500</td></tr> <tr> <td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、「数学」については2科目、「理科」については2科目又は3科目を課すことによるものです。 (3) センター試験の*は、傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記200点満点とリスニング50点満点の合計得点を400点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。								試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		* 400	* 400	* 400	1,500	1,500	個別学力検査等								
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																											
センター試験	200	いずれか1教科 100		* 400	* 400	* 400	1,500	1,500																											
個別学力検査等																																			
採点・評価 基 準																																			
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の成績の合計の高得点順に合格とします。 また、同点の場合は、調査書の全体の評定平均値により順位を付けます。																																		

医 学 部

○志願学科は、1学科のみとし、第2志願は認めません。

○試 験 場：医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2

○医学部では、高等学校又は中等教育学校における学習成績概評がA段階に属し、人物・学力ともに特に優秀であり学校長が責任をもって推薦できる者については、調査書に㊤と標示することを希望します。なお、この場合には、調査書の「備考」の欄にその理由を明示してください。また、㊤標示を合否判定の資料としても使用します。

医学科……前期日程（一般枠）

募 集 人 員	77 人																													
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><th colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</th><th colspan="2">平成 29 年 2 月 26 日（日）</th></tr><tr><th>試 験 時 間</th><th>試 験 教 科 等</th><th>試 験 時 間</th><th>試 験 教 科 等</th></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td><td>10：00～11：30</td><td>国 語</td></tr><tr><td>12：30～14：30</td><td>数 学</td><td>12：30～15：30（予定）</td><td>面 接</td></tr><tr><td>15：30～17：00</td><td>外 国 語</td><td></td><td></td></tr></table> 理科は、「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」，「生物基礎・生物」の3科目から2科目選択とします。 数学は、「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を指定科目とします。 外国語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。 国語は、「国語総合・現代文B」を指定科目とします。 数学Bの出題範囲：「数列」，「ベクトル」 国語総合の出題範囲：「近代以降の文章」	平成 29 年 2 月 25 日（土）		平成 29 年 2 月 26 日（日）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～11：30	理 科	10：00～11：30	国 語	12：30～14：30	数 学	12：30～15：30（予定）	面 接	15：30～17：00	外 国 語											
平成 29 年 2 月 25 日（土）		平成 29 年 2 月 26 日（日）																												
試 験 時 間	試 験 教 科 等	試 験 時 間	試 験 教 科 等																											
9：30～11：30	理 科	10：00～11：30	国 語																											
12：30～14：30	数 学	12：30～15：30（予定）	面 接																											
15：30～17：00	外 国 語																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><th>試 験 区 分</th><th>国語 (200)</th><th>地歴 (100)</th><th>公民 (100)</th><th>数学 (200)</th><th>理科 (200)</th><th>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</th><th>面 接</th><th>小 計</th><th>合 計</th></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td rowspan="2"> </td><td>900</td><td rowspan="2">1,500</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td>100</td><td> </td><td> </td><td>200</td><td>200</td><td>100</td><td>※</td><td>600</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とし、第1解答科目の成績を用います。 3 面接（※印）については、総合判定の資料とします。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200		900	1,500	個別学力検査等	100			200	200	100	※	600
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計																					
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200		900	1,500																					
個別学力検査等	100			200	200	100		※		600																				

採点・評価 基準	個別学力検査では、考察力、推理力、論理的思考力、記述力を基準に評価します。 面接では、医療人としての適性を評価します。
合否判定 基準	大学入試センター試験、個別学力検査の成績及び面接（調査書の評価を含みます。）の結果に基づき総合的に判定します。 なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。 また、総合点が同点の場合は、個別学力検査等の成績により順位を付けます。

- (注) 1 入学志願者が募集人員（85人）の4.5倍を超え、個別学力検査等を適切に実施できない場合には、大学入試センター試験の成績（本学部指定の科目及び配点）により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2段階選抜の個別学力検査等を行います。なお、第1段階選抜を実施する場合は、「一般枠」と「地域枠」を一括して行います。
- 2 受験票は第1段階選抜の実施の有無が確定後、送付します。
- 3 第1段階選抜の実施の有無については、平成29年2月7日(火)までに山形大学ホームページ及び携帯電話サイトに掲載するほか、志願者に実施の有無を速達郵便により通知します。
なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票」を、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を送付します。
- 4 志願状況は、山形大学ホームページ及び携帯電話サイトで公表しますので、59ページを参照してください。

※「志願コード・学部・学科・コース表【前期日程用】」の訂正について

本要項に添付の「志願コード・学部・学科・コース表【前期日程用】」（「入学願書の記入要領【前期日程用】」裏面）において、「医学部医学科」の「選択教科（科目）・選抜区分・試験場の希望等」の記載を、『「地域枠」にチェックしてください。』から『「出願区分」にチェックしてください。』へ訂正します。

医学科……前期日程（地域枠）

募 集 人 員	8 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><th colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</th><th colspan="2">平成 29 年 2 月 26 日（日）</th></tr><tr><th>試 験 時 間</th><th>試 験 教 科 等</th><th>試 験 時 間</th><th>試 験 教 科 等</th></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td><td>10：00～11：30</td><td>国 語</td></tr><tr><td>12：30～14：30</td><td>数 学</td><td>12：30～15：30（予定）</td><td>面 接</td></tr><tr><td>15：30～17：00</td><td>外 国 語</td><td></td><td></td></tr></table> 理科は、「物理基礎・物理」,「化学基礎・化学」,「生物基礎・生物」の3科目から2科目選択とします。 数学は,「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を指定科目とします。 外国語は,「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。 国語は,「国語総合・現代文B」を指定科目とします。 数学Bの出題範囲:「数列」,「ベクトル」 国語総合の出題範囲:「近代以降の文章」	平成 29 年 2 月 25 日（土）		平成 29 年 2 月 26 日（日）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～11：30	理 科	10：00～11：30	国 語	12：30～14：30	数 学	12：30～15：30（予定）	面 接	15：30～17：00	外 国 語											
平成 29 年 2 月 25 日（土）		平成 29 年 2 月 26 日（日）																												
試 験 時 間	試 験 教 科 等	試 験 時 間	試 験 教 科 等																											
9：30～11：30	理 科	10：00～11：30	国 語																											
12：30～14：30	数 学	12：30～15：30（予定）	面 接																											
15：30～17：00	外 国 語																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><th>試 験 区 分</th><th>国語 (200)</th><th>地歴 (100)</th><th>公民 (100)</th><th>数学 (200)</th><th>理科 (200)</th><th>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</th><th>面 接</th><th>小 計</th><th>合 計</th></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td>900</td><td rowspan="2">1,600</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td>100</td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td><td>700</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは, それぞれ2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について, 2科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第1解答科目」, 後半に受験した科目を「第2解答科目」とし, 第1解答科目の成績を用います。 3 面接の評価は調査書及び志望の動機を含みます。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200		900	1,600	個別学力検査等	100			200	200	100	100	700
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計																					
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200		900	1,600																					
個別学力検査等	100			200	200	100	100	700																						
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では, 考察力, 推理力, 論理的思考力, 記述力を基準に評価します。																													
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験において, 710 点以上を得た受験生の中から, 大学入試センター試験, 個別学力検査の成績及び面接（調査書の評価及び志望の動機を含みます。）の成績に基づき総合的に判定します。大学入試センター試験において, 710 点に達しない場合は, 「一般枠」で合否判定を実施します。 なお, 面接の結果によっては, 総合点にかかわらず不合格とすることがあります。 また, 総合点が同点の場合は, 個別学力検査等の成績により順位を付けます。																													

合 否 判 定 方 法 等	1 「地域枠」志願者は、全員「一般枠」の併願者となります。 希望により「一般枠」の合否判定基準による選抜（一般枠での選抜）を優先させることができます。「一般枠」での選抜を優先させるかどうかを、入学願書の「出願区分」欄で選択してください。 2 「一般枠」優先を希望する場合の選抜方法について (1) 「一般枠」に組み入れて合否判定を実施します。その際、配点については、「面接」分を除いた「一般枠」の配点（1,500 点満点）を用いることとします。合否判定した結果、募集人員内にあると判定された場合は「一般枠」の合格者となります。 (2) (1)の結果、「一般枠」の合格者とならなかった場合、「地域枠」での合否判定を実施します。その際、配点については、「地域枠」の「面接」分が入った配点（1,600 点満点）を用いることとします。3(1)と合わせて合否判定した結果、募集人員内にあると判定された場合は「地域枠」の合格者となります。 3 「一般枠」優先を希望しない場合の選抜方法について (1) 「地域枠」での合否判定を実施します。2(2)と合わせて合否判定した結果、募集人員内にあると判定された場合は「地域枠」の合格者となります。 (2) (1)の結果、「地域枠」の合格者とならなかった場合、「一般枠」に組み入れて合否判定を実施します。その際、配点については、「地域枠」の「面接」分を除いた配点（1,500 点満点）を用いることとします。合否判定した結果、募集人員内にあると判定された場合は「一般枠」の合格者となります。
------------------	--

(注) 1 入学志願者が募集人員（85人）の4.5倍を超え、個別学力検査等を適切に実施できない場合には、大学入試センター試験の成績（本学部指定の科目及び配点）により第1段階選抜を行い、その合格者に対して第2段階選抜の個別学力検査等を行います。なお、第1段階選抜を実施する場合は、「一般枠」と「地域枠」を一括して行います。

2 受験票は第1段階選抜の実施の有無が確定後、送付します。

3 第1段階選抜の実施の有無については、平成29年2月7日（火）までに山形大学ホームページ及び携帯電話サイトに掲載するほか、志願者に実施の有無を速達郵便により通知します。

なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票」を、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を送付します。

4 志願状況は、山形大学ホームページ及び携帯電話サイトで公表しますので、59ページを参照してください。

※「志願コード・学部・学科・コース表【前期日程用】」の訂正について

本要項に添付の「志願コード・学部・学科・コース表【前期日程用】」（「入学願書の記入要領【前期日程用】」裏面）において、「医学部医学科」の「選択教科（科目）・選抜区分・試験場の希望等」の記載を、『「地域枠」にチェックしてください。』から『「出願区分」にチェックしてください。』へ訂正します。

医学科……後期日程

募 集 人 員	10 人																																							
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="10">平成 29 年 3 月 12 日 (日)</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="5">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="5">9 : 30 ~ 13 : 00 (予定)</td><td colspan="5">面 接</td></tr></table>										平成 29 年 3 月 12 日 (日)										試 験 時 間					試 験 教 科 等					9 : 30 ~ 13 : 00 (予定)					面 接				
平成 29 年 3 月 12 日 (日)																																								
試 験 時 間					試 験 教 科 等																																			
9 : 30 ~ 13 : 00 (予定)					面 接																																			
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>面 接</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td></td><td>900</td><td rowspan="2">1,000</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1 解答科目」、後半に受験した科目を「第2 解答科目」とし、第1 解答科目の成績を用います。 3 面接の評価は、調査書の評価を含みます。										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200		900	1,000	個別学力検査等							100	100	
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計																															
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200		900	1,000																															
個別学力検査等							100	100																																
採 点 ・ 評 価 基 準	面接では、医療人としての適性を評価します。																																							
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験、面接（調査書の評価を含みます。）の成績に基づき総合的に判定します。 なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。また、総合点が同点の場合は、面接の成績により順位を付けます。																																							

- (注) 1 入学志願者が募集人員の10倍を超え、個別学力検査等を適切に実施できない場合には、大学入試センター試験の成績（本学部指定の科目及び配点）により第 1 段階選抜を行い、その合格者に対して第 2 段階選抜の個別学力検査等を行います。
- 2 受験票は第 1 段階選抜の実施の有無が確定後、送付します。
- 3 第 1 段階選抜の実施の有無については、平成29年 2 月 7 日（火）までに山形大学ホームページ及び携帯電話サイトに掲載するほか、志願者に実施の有無を速達郵便により通知します。
なお、第 1 段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票」を、不合格者には「第 1 段階選抜結果通知書」を送付します。
- 4 志願状況は、山形大学ホームページ及び携帯電話サイトで公表しますので、59ページを参照してください。

看護学科……前期日程

募 集 人 員	35 人																																							
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="5">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td><td colspan="5">平成 29 年 2 月 26 日 (日)</td></tr><tr><td colspan="2">試 験 時 間</td><td colspan="3">試 験 教 科 等</td><td colspan="2">試 験 時 間</td><td colspan="3">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="2">15 : 30 ~ 17 : 00</td><td colspan="3">外 国 語</td><td colspan="2">9 : 30 ~ 12 : 00 (予定)</td><td colspan="3">面 接</td></tr></table> 外国語は、「コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ」を指定科目とします。										平成 29 年 2 月 25 日 (土)					平成 29 年 2 月 26 日 (日)					試 験 時 間		試 験 教 科 等			試 験 時 間		試 験 教 科 等			15 : 30 ~ 17 : 00		外 国 語			9 : 30 ~ 12 : 00 (予定)		面 接		
平成 29 年 2 月 25 日 (土)					平成 29 年 2 月 26 日 (日)																																			
試 験 時 間		試 験 教 科 等			試 験 時 間		試 験 教 科 等																																	
15 : 30 ~ 17 : 00		外 国 語			9 : 30 ~ 12 : 00 (予定)		面 接																																	
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆記 (200) リスニング (50)</td><td>面接</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td></td><td>800</td><td rowspan="2">1,000</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>※</td><td>200</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは、2 科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は、高得点の成績 (「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計) を用います。 4 面接 (※印) については、総合判定の資料とします。										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	面接	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	1,000	個別学力検査等						200	※	200	
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	面接	小 計	合 計																															
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	1,000																															
個別学力検査等						200	※	200																																
採 点 ・ 評 価 基 準	個別学力検査では、英語の基礎的学力を評価します。 面接では、看護職者としての適性を評価します。																																							
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験、個別学力検査の成績及び面接 (調査書の評価を含みます。)の結果に基づき総合的に判定します。 なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。 また、総合点が同点の場合は、個別学力検査等の成績により順位を付けます。																																							

看護学科……後期日程

募 集 人 員	5 人																																							
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="10">平成 29 年 3 月 12 日 (日)</td></tr><tr><td colspan="5">試 験 時 間</td><td colspan="5">試 験 教 科 等</td></tr><tr><td colspan="5">9 : 30 ~ 13 : 00 (予定)</td><td colspan="5">面 接</td></tr></table>										平成 29 年 3 月 12 日 (日)										試 験 時 間					試 験 教 科 等					9 : 30 ~ 13 : 00 (予定)					面 接				
平成 29 年 3 月 12 日 (日)																																								
試 験 時 間					試 験 教 科 等																																			
9 : 30 ~ 13 : 00 (予定)					面 接																																			
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>面接</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td> </td><td>800</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td>100</td><td>100</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは、2 科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は、高得点の成績（「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計）を用います。 4 面接の評価は、調査書の評価を含みます。										試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面接	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	900	個別学力検査等							100	100	
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面接	小 計	合 計																															
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200		800	900																															
個別学力検査等							100	100																																
採 点 ・ 評 価 基 準	面接では、看護職者としての適性を評価します。																																							
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験、面接（調査書の評価を含みます。）の成績に基づき総合的に判定します。 なお、面接の結果によっては、総合点にかかわらず不合格とすることがあります。また、総合点が同点の場合は、面接の得点により順位をつけます。																																							

工学部昼間コース（昼間に授業を履修するコース）

○志願学科は、1学科のみとし、第2志願は認めません。ただし、化学・バイオ工学科及び情報・エレクトロニクス学科は、コース単位で募集を行います。

○試験場：工学部（米沢）試験場 山形県米沢市城南四丁目3-16

工学部（名古屋）試験場 愛知県名古屋市中村区椿町2-1

河合塾名駅キャンパス名古屋校

※試験場は、受験票に明示します。ただし、建築・デザイン学科は、工学部（米沢）試験場のみでの実施となります。

○後期日程では個別学力検査等を課しませんので、後期日程の志願者は、受験のために本学部（米沢市）へ来学する必要はありません。

高分子・有機材料工学科……前期日程

募 集 人 員	88 人																										
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td></tr><tr><td>13：00～15：00</td><td>数 学</td></tr></table> 理科は，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から 1 科目選択とします。 数学は，「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学 A・数学 B」を指定科目とします。 数学 A の出題範囲：「図形の性質」 数学 B の出題範囲：「数列」，「ベクトル」	平成 29 年 2 月 25 日（土）		試 験 時 間	試験教科等	9：30～11：30	理 科	13：00～15：00	数 学																		
平成 29 年 2 月 25 日（土）																											
試 験 時 間	試験教科等																										
9：30～11：30	理 科																										
13：00～15：00	数 学																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td>1,000</td><td rowspan="2">1,800</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td><td></td><td>800</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは，それぞれ 2 科目を課すことによるものです。 (3) センター試験の*は，傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について，配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし，第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	*100	いずれか 1 教科 100		*300	*300	200	1,000	1,800	個別学力検査等				400	400		800
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	*100	いずれか 1 教科 100		*300	*300	200	1,000	1,800																			
個別学力検査等				400	400		800																				
採 点 ・ 評 価 基 準	解答の内容を基礎概念，計算，論述の過程及び答え等について総合的に評価し，複数の採点者で採点します。																										
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します。（総合点方式） (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																										

高分子・有機材料工学科……後期日程

募 集 人 員	10 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>900</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1 解答科目」、後半に受験した科目を「第2 解答科目」とし、第1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900	個別学力検査等							
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900																			
個別学力検査等																											
採点・評価 基 準																											
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点により合否を判定します。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。																										

化学・バイオ工学科……前期日程

募 集 人 員	応用化学・化学工学コース 約 45 人 バイオ化学工学コース 約 45 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9 : 30 ~ 11 : 30</td><td>理 科</td></tr></table> 理科は, 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」から 1 科目選択とします。	平成 29 年 2 月 25 日 (土)		試 験 時 間	試験教科等	9 : 30 ~ 11 : 30	理 科																				
平成 29 年 2 月 25 日 (土)																											
試 験 時 間	試験教科等																										
9 : 30 ~ 11 : 30	理 科																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td>1,000</td><td rowspan="2">1,400</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td></td><td>400</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは, それぞれ 2 科目を課すことによるものです。 (3) センター試験の*は, 傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について, 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	*100	いずれか 1 教科 100		*300	*300	200	1,000	1,400	個別学力検査等					400		400
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	*100	いずれか 1 教科 100		*300	*300	200	1,000	1,400																			
個別学力検査等					400		400																				
採 点 ・ 評 価 基 準	解答の内容を基礎概念, 計算, 論述の過程及び答え等について総合的に評価し, 複数の採点者で採点します。																										
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します。(総合点方式) (2) 各コースの志願者からそれぞれ 40 人程度を成績順に合格者とし, 残りの 10 人程度を学科の成績順に合格者とします。 (3) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は, この同点者は全員合格とします。																										

化学・バイオ工学科……後期日程

募 集 人 員	応用化学・化学工学コース 10 人 バイオ化学工学コース 10 人																																	
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。																																	
配 点 等	1 配点は次のとおりです。																																	
	<table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>セン ター 試 験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>900</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	セン ター 試 験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900	個別学力検査等							
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																									
	セン ター 試 験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900																									
	個別学力検査等																																	
注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。																																		
(2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ2科目を課すことによるものです。																																		
(3) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。																																		
採 点 ・ 評 価 基 準	2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。																																	
	3 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。																																	
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点により合否を判定します。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。																																	

情報・エレクトロニクス学科……前期日程

募 集 人 員	情報・知能コース 電気・電子通信コース	約 44 人 約 44 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9 : 30 ~ 11 : 30</td><td>理 科</td></tr><tr><td>13 : 00 ~ 15 : 00</td><td>数 学</td></tr></table> 理科は,「物理基礎・物理」,「化学基礎・化学」から 1 科目選択とします。 数学は,「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」を指定科目とします。 数学Aの出題範囲:「図形の性質」 数学Bの出題範囲:「数列」,「ベクトル」		平成 29 年 2 月 25 日 (土)		試 験 時 間	試験教科等	9 : 30 ~ 11 : 30	理 科	13 : 00 ~ 15 : 00	数 学																		
平成 29 年 2 月 25 日 (土)																												
試 験 時 間	試験教科等																											
9 : 30 ~ 11 : 30	理 科																											
13 : 00 ~ 15 : 00	数 学																											
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td>1,000</td><td rowspan="2">1,800</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td><td></td><td>800</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは,それぞれ 2 科目を課すことによるものです。 (3) センター試験の*は, 傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について, 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。		試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	1,000	1,800	個別学力検査等				400	400		800
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																				
センター試験	*100	いずれか1教科 100		*300	*300	200	1,000	1,800																				
個別学力検査等				400	400		800																					
採 点 ・ 評 価 基 準	解答の内容を基礎概念, 計算, 論述の過程及び答え等について総合的に評価し, 複数の採点者で採点します。																											
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します。(総合点方式) (2) 各コースの志願者からそれぞれ 40 人程度を成績順に合格者とし, 残りの 8 人程度を学科の成績順に合格者とします。 (3) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は, この同点者は全員合格とします。																											

情報・エレクトロニクス学科……後期日程

募 集 人 員	情報・知能コース 10 人 電気・電子通信コース 10 人								
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。								
配 点 等	1 配点は次のとおりです。								
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計
	セン タ ー 試 験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900
	個別学力検査等								
	注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。								
2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1 解答科目」、後半に受験した科目を「第2 解答科目」とし、第1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。									
採 点 ・ 評 価 基 準									
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点により合否を判定します。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。								

機械システム工学科……前期日程

募 集 人 員	88 人																										
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td></tr><tr><td>13：00～15：00</td><td>数 学</td></tr></table> 理科は，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から 1 科目選択とします。 数学は，「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学 A・数学 B」を指定科目とします。 数学 A の出題範囲：「図形の性質」 数学 B の出題範囲：「数列」，「ベクトル」	平成 29 年 2 月 25 日（土）		試 験 時 間	試験教科等	9：30～11：30	理 科	13：00～15：00	数 学																		
平成 29 年 2 月 25 日（土）																											
試 験 時 間	試験教科等																										
9：30～11：30	理 科																										
13：00～15：00	数 学																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td>1,000</td><td rowspan="2">1,800</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td><td></td><td>800</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ 2 科目を課すことによるものです。 (3) センター試験の*は，傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について，配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし，第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	*100	いずれか 1 教科 100		*300	*300	200	1,000	1,800	個別学力検査等				400	400		800
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	*100	いずれか 1 教科 100		*300	*300	200	1,000	1,800																			
個別学力検査等				400	400		800																				
採 点 ・ 評 価 基 準	解答の内容を基礎概念，計算，論述の過程及び答え等について総合的に評価し，複数の採点者で採点します。																										
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します。（総合点方式） (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																										

機械システム工学科……後期日程

募 集 人 員	12 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>900</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、それぞれ2科目を課することによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1 解答科目」、後半に受験した科目を「第2 解答科目」とし、第1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900	個別学力検査等							
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900																			
個別学力検査等																											
採点・評価 基 準																											
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点により合否を判定します。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。																										

建築・デザイン学科……前期日程

募 集 人 員	17 人																													
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td></tr><tr><td>9 : 30 ~ 17 : 00 (予定)</td><td>面接 (口頭試問を含みます。)</td></tr></table> 面接 (口頭試問を含みます。) は、次のとおり実施します。 ※試験場は、工学部 (米沢) 試験場のみでの実施となります。 <table><tr><td>面 接 方 法</td><td>複数の面接担当者による個別面接及び集団面接</td></tr><tr><td>面 接 内 容</td><td>個別面接を 1 人 10 分程度、集団面接を 1 グループ 20 分程度とし、以下の項目で総合的に評価できる複数の質問及び口頭試問を行います。 1 本学科志望の動機と勉強意欲 2 基礎となる学力 3 発想の豊かさと思考の柔軟性 4 科学的思考力と論理的表現力 5 社会に対する幅広い興味・関心</td></tr></table>	平成 29 年 2 月 25 日 (土)		試 験 時 間	試験教科等	9 : 30 ~ 17 : 00 (予定)	面接 (口頭試問を含みます。)	面 接 方 法	複数の面接担当者による個別面接及び集団面接	面 接 内 容	個別面接を 1 人 10 分程度、集団面接を 1 グループ 20 分程度とし、以下の項目で総合的に評価できる複数の質問及び口頭試問を行います。 1 本学科志望の動機と勉強意欲 2 基礎となる学力 3 発想の豊かさと思考の柔軟性 4 科学的思考力と論理的表現力 5 社会に対する幅広い興味・関心																			
平成 29 年 2 月 25 日 (土)																														
試 験 時 間	試験教科等																													
9 : 30 ~ 17 : 00 (予定)	面接 (口頭試問を含みます。)																													
面 接 方 法	複数の面接担当者による個別面接及び集団面接																													
面 接 内 容	個別面接を 1 人 10 分程度、集団面接を 1 グループ 20 分程度とし、以下の項目で総合的に評価できる複数の質問及び口頭試問を行います。 1 本学科志望の動機と勉強意欲 2 基礎となる学力 3 発想の豊かさと思考の柔軟性 4 科学的思考力と論理的表現力 5 社会に対する幅広い興味・関心																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>面 接</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td></td><td>800</td><td rowspan="2">1,000</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>200</td><td>200</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは、2 科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は、高得点の成績 (「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計) を用います。 4 面接の評価は、調査書の評価を含みます。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか 1 教科 100		200	100	200		800	1,000	個別学力検査等							200	200
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計																					
センター試験	200	いずれか 1 教科 100		200	100	200		800	1,000																					
個別学力検査等							200	200																						
採点・評価 基 準	面接 (口頭試問を含みます。) では、学科に関わる基礎的能力 (論理的思考力、理解力、表現力等) と学習意欲・適性を総合的に評価します。																													
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査等の得点の合計点及び提出された調査書を総合的に評価して合否を判定します。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合には、この同点者は全員合格とします。																													

建築・デザイン学科……後期日程

募 集 人 員	7 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (100)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>100</td><td>200</td><td>800</td><td rowspan="2">800</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」の素点 (200) とあるのは、2 科目を課することによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」並びに「理科の「基礎を付していない科目」」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第 1 解答科目」、後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし、第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「理科」について、「基礎を付した科目」2 科目及び「基礎を付していない科目」1 科目を受験した場合は、高得点の成績 (「基礎を付した科目」の場合は 2 科目の合計) を用います。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200	800	800	個別学力検査等							
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (100)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	100	200	800	800																			
個別学力検査等																											
採 点 ・ 評 価 基 準																											
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点により合否を判定します。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。																										

工学部フレックスコース

(本学部のフレックスコースは、夜間に開講される科目だけを履修して卒業できるように設計されていますが、学生の自由な履修計画に基づいて昼間開講科目を履修して卒業単位に含めることができます。また、2年次以降は学生の希望にあった工学部昼間コースの専門領域を学ぶことが可能です。)

- 試験場：工学部（米沢）試験場 山形県米沢市城南四丁目3-16
工学部（名古屋）試験場 愛知県名古屋市中村区椿町2-1
河合塾名駅キャンパス名古屋校

※試験場は、受験票に明示します。

- 後期日程では個別学力検査等を課しませんので、後期日程の志願者は、受験のために本学部（米沢市）へ来学する必要はありません。

- 日本国籍を有していない者で、「留学」での在留資格による教育を受ける場合は、出願できません。

システム創成工学科……前期日程

募 集 人 員	35 人																													
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="2">平成 29 年 2 月 25 日（土）</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試 験 教 科 等</td></tr><tr><td>9：30～11：30</td><td>理 科</td></tr><tr><td>13：00～15：00</td><td>数 学</td></tr><tr><td>15：30～18：30（予定）</td><td>面接（口頭試問を含みます。）</td></tr></table> 理科は，「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」から 1 科目選択とします。 数学は，「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学 A・数学 B」を指定科目とします。 数学 A の出題範囲：「図形の性質」 数学 B の出題範囲：「数列」，「ベクトル」 面接は，理数分野に対する意欲，関心の度合を評価します。	平成 29 年 2 月 25 日（土）		試 験 時 間	試 験 教 科 等	9：30～11：30	理 科	13：00～15：00	数 学	15：30～18：30（予定）	面接（口頭試問を含みます。）																			
平成 29 年 2 月 25 日（土）																														
試 験 時 間	試 験 教 科 等																													
9：30～11：30	理 科																													
13：00～15：00	数 学																													
15：30～18：30（予定）	面接（口頭試問を含みます。）																													
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>面 接</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>セン ター 試 験</td><td>*100</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>*300</td><td>*300</td><td>200</td><td></td><td>1,000</td><td rowspan="2">1,800</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td>400</td><td>400</td><td></td><td>※</td><td>800</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の（ ）書は，大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは，それぞれ 2 科目を課すことによるものです。 (3) センター試験の※は，傾斜配点していることを示します。 (4) 大学入試センター試験の「外国語」の「英語」について，配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第 1 解答科目」，後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし，第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。 4 面接（※印）については，総合判定の資料とします。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計	セン ター 試 験	*100	いずれか 1 教科 100		*300	*300	200		1,000	1,800	個別学力検査等				400	400		※	800
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	面 接	小 計	合 計																					
セン ター 試 験	*100	いずれか 1 教科 100		*300	*300	200		1,000	1,800																					
個別学力検査等				400	400		※	800																						

採点・評価 基 準	解答の内容を基礎概念，計算，論述の過程及び答え等について総合的に評価し，複数の採点者で採点します。 面接は，理数分野に対する意欲，関心の度合を評価します。
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の合計（総合点）及び面接の結果を合わせて総合的に合否を判定します。 (2) 面接の評価が著しく低い場合には，総合点にかかわらず不合格とすることがあります。 (3) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。

システム創成工学科……後期日程

募 集 人 員	5 人																										
選 抜 日 時 ， 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか1教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>900</td><td rowspan="2">900</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は，大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは，それぞれ2科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は，配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について，2 科目受験した場合は，解答順に，前半に受験した科目を「第1 解答科目」，後半に受験した科目を「第2 解答科目」とし，第1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について，「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択できる者は，高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900	個別学力検査等							
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900																			
個別学力検査等																											
採点・評価 基 準																											
合 否 判 定 基 準	(1) 大学入試センター試験の得点により合否を判定します。 (2) 合格人員の最下位に同点者がいる場合は，この同点者は全員合格とします。																										

農 学 部

○試 験 場：農学部（鶴岡）試験場 鶴岡市若葉町1-23

農学部（小白川）試験場 山形市小白川町一丁目4-12

※試験場は、受験票に明示します。

○後期日程では個別学力検査等を課しませんので、後期日程の志願者は、受験のため本学部（鶴岡市）へ来学する必要はありません。

食料生命環境学科……前期日程

募 集 人 員	95 人																										
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	<table><tr><td colspan="3">平成 29 年 2 月 25 日 (土)</td></tr><tr><td>試 験 時 間</td><td>試験教科等</td><td>備 考</td></tr><tr><td>9 : 30 ~ 11 : 30</td><td>理科 (化学)</td><td rowspan="3">左記の 3 つの教科 (科目) のうち, 出願時に登録した 1 つの教科 (科目) を選択し, 解答してください。</td></tr><tr><td>9 : 30 ~ 11 : 30</td><td>理科 (生物)</td></tr><tr><td>12 : 30 ~ 14 : 30</td><td>数 学</td></tr></table> 1 理科 (化学) は, 「化学基礎・化学」を指定科目とします。 2 理科 (生物) は, 「生物基礎・生物」を指定科目とします。 3 数学は, 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」を指定科目とします。 ただし, 数学Bの出題範囲は, 「数列」, 「ベクトル」とします。 4 「理科 (化学), 理科 (生物)」と「数学」は試験時間帯が異なりますのでご注意ください。	平成 29 年 2 月 25 日 (土)			試 験 時 間	試験教科等	備 考	9 : 30 ~ 11 : 30	理科 (化学)	左記の 3 つの教科 (科目) のうち, 出願時に登録した 1 つの教科 (科目) を選択し, 解答してください。	9 : 30 ~ 11 : 30	理科 (生物)	12 : 30 ~ 14 : 30	数 学													
平成 29 年 2 月 25 日 (土)																											
試 験 時 間	試験教科等	備 考																									
9 : 30 ~ 11 : 30	理科 (化学)	左記の 3 つの教科 (科目) のうち, 出願時に登録した 1 つの教科 (科目) を選択し, 解答してください。																									
9 : 30 ~ 11 : 30	理科 (生物)																										
12 : 30 ~ 14 : 30	数 学																										
配 点 等	1 配点は次のとおりです。 <table><tr><td>試 験 区 分</td><td>国語 (200)</td><td>地歴 (100)</td><td>公民 (100)</td><td>数学 (200)</td><td>理科 (200)</td><td>外国語 筆 記 (200) リスニング (50)</td><td>小 計</td><td>合 計</td></tr><tr><td>センター試験</td><td>200</td><td colspan="2">いずれか 1 教科 100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>900</td><td rowspan="2">1,200</td></tr><tr><td>個別学力検査等</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2">いずれか 1 教科 (科目) 300</td><td></td><td>300</td></tr></table> 注 (1) 試験区分の () 書は, 大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは, 「数学」については 2 科目, 「理科」については 2 科目又は 3 科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は, 配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。 2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について, 2 科目受験した場合は, 解答順に, 前半に受験した科目を「第 1 解答科目」, 後半に受験した科目を「第 2 解答科目」とし, 第 1 解答科目の成績を用います。 3 大学入試センター試験の「数学」について, 「簿記・会計」, 「情報関係基礎」を選択できる者は, 高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了 (見込み) の者に限ります。	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計	センター試験	200	いずれか 1 教科 100		200	200	200	900	1,200	個別学力検査等				いずれか 1 教科 (科目) 300			300
試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計																			
センター試験	200	いずれか 1 教科 100		200	200	200	900	1,200																			
個別学力検査等				いずれか 1 教科 (科目) 300			300																				
採点・評価 基 準	個別学力検査では, 考察力, 推理力, 論理的思考力, 記述力を基準に評価します。																										
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の合計により合否を判定します。																										

食料生命環境学科……後期日程

募 集 人 員	30 人								
選 抜 日 時 , 試 験 教 科 等	個別学力検査は課しません。								
配 点 等	1 配点は次のとおりです。								
	試 験 区 分	国語 (200)	地歴 (100)	公民 (100)	数学 (200)	理科 (200)	外国語 筆 記 (200) リスニング (50)	小 計	合 計
	センター試験	200	いずれか1教科 100		200	200	200	900	900
	個別学力検査等								
注 (1) 試験区分の () 書は、大学入試センター試験の素点を示します。 (2) 試験区分の「数学」及び「理科」の素点 (200) とあるのは、「数学」については2科目、「理科」については2科目又は3科目を課すことによるものです。 (3) 大学入試センター試験の「外国語」で「英語」を選択した場合は、配点は筆記 200 点満点とリスニング 50 点満点の合計得点を 200 点満点に換算します。									
2 大学入試センター試験の「地理歴史」及び「公民」について、2 科目受験した場合は、解答順に、前半に受験した科目を「第1 解答科目」、後半に受験した科目を「第2 解答科目」とし、第1 解答科目の成績を用います。									
3 大学入試センター試験の「数学」について、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者又は専修学校の高等課程の修了（見込み）の者に限ります。									
採 点 ・ 評 価 基 準									
合 否 判 定 基 準	大学入試センター試験の得点により可否を判定します。								

10 受験者心得

1 「大学入試センター試験受験票」及び「山形大学入学試験受験票」について

- (1) 試験当日は、「大学入試センター試験受験票」と「山形大学入学試験受験票」の2つを必ず持参し、試験場に入場する際に提示してください。
- (2) 試験場では、常に2つの受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。また、試験室等では「山形大学入学試験受験票」に記載されている受験番号と同じ番号がはられている席に着いてください。
- (3) 試験当日、受験票（いずれか一方の受験票又は両受験票）を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きをとってください。
- (4) これらの受験票を紛失した場合は、速やかに志願学部の入試担当（裏表紙参照）に申し出てください。
- (5) 受験票は、入学試験成績の情報開示請求の際にも必要になりますので、大切に保管してください。

2 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合があります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ試験前日までに試験場所在地に到着するなど、各自の責任において必要な対応を取ってください。

(注意) 平成25年2月実施の前期日程試験において、試験当日、降雪による列車ダイヤの乱れ等の交通障害が発生し、多数の受験生が所定の時刻までに試験場に到着できなかったという事態が発生しております。

- 3 試験場の下見を希望される方は、試験前日午後の時間帯に指定の試験場をご確認ください。なお、建物内への立ち入りはできません。
- 4 受験者は、試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。
- 5 試験開始時刻に遅れた場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- 6 試験開始後20分を経過した後は、試験室への入室を認めません。
- 7 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。
- 8 筆記試験等における留意点について
 - (1) 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、鉛筆（シャープペンシルも可。）、消しゴム、鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。）、定規、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけを取り出したもの。）、目薬です。
 - (2) 試験室では、他人のものを借用したり、共用したりしてはいけません。
 - (3) 試験時間内の退室は認めません。受験中の発病等やむを得ない場合には、挙手をして監督者の指示に従ってください。
 - (4) 不正行為があると認められた者の答案は、すべて無効とします。
- 9 携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- 10 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。
- 11 試験が午後にわたる受験者は、昼食を持参することが望まれます。
- 12 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。
- 13 試験当日、付添者は試験場建物内に立ち入ることができません。
- 14 受験のための宿泊施設については、本学ではあつせんしません。
- 15 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じて本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。

また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、これらの者についても本学と何ら関係なく、個人情報悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

11 山形大学の入学者の受入方針（アドミSSION・ポリシー）について

本学の入学者の受入方針（アドミSSION・ポリシー）は、「平成29年度山形大学入学選抜要項」（平成28年6月公表済み。）及び山形大学ホームページ（<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>）において公表しております。

12 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願する者で、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の配慮を希望する者は、**平成29年1月19日（木）までに**エンロールメント・マネジメント部入試課（TEL（023）628-4141）に相談してください。

なお、相談内容によっては、本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、**できるだけ早めに相談してください**（相談時期は、出願受付開始2週間前までが望ましい。）。

事前相談の詳細については、山形大学ホームページの「入試案内」でお知らせしております。

区 分	対 象 と な る 者
①視 覚 障 害	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障害者
②聴 覚 障 害	・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障害者
③肢 体 不 自 由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
④病 弱	・慢性の呼吸器疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
⑤発 達 障 害	・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため配慮を必要とする者
⑥そ の 他	・①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とする者

13 合格者の発表

(1) 発表日時及び発表方法

合格者の発表は、次のとおり行います。

試験日程	発 表 日 時	発 表 方 法
前期日程	平成29年3月7日(火)11時	○各学部の掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、全学部の合格者の受験番号を小白川キャンパス（山形市）学生掲示板に掲載します。 ○本学のホームページ「入試案内」に全学部の合格者の受験番号を掲載します。 (http://www.yamagata-u.ac.jp/jp)
後期日程	平成29年3月21日(火)16時	

(注) 1 電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2 ホームページによる合格者の発表については、発表直後にアクセスが集中し、ホームページがつながりにくい場合がありますので、その際はしばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

(2) 合格通知

合格者には、合格者の発表後、同日付けで合格通知書及び入学手続関係書類等を送付します。

14 欠員補充の方法

(1) 追加合格

入学手続完了者数が入学定員に満たない場合は、追加合格を行う場合があります。追加合格の有無については、平成29年3月27日(月)18時以降に山形大学ホームページ及び携帯電話サイトにより公表します。

なお、追加合格を行う場合の入学意思の確認は、平成29年3月28日(火)以降に、入学願書の「志願者の現住所」欄に記入された電話番号又は携帯電話番号に問い合わせを行いますので、電話番号の記載に十分留意してください。

(注) 本学から追加合格該当者として通知を受けた者であっても、既に他の国公立大学の追加合格に入学手続を完了した者は、それを取り消して、本学の追加合格の入学手続を行うことはできません。

(2) 欠員補充第2次募集

追加合格を行っても、なお入学定員に欠員が生じた場合には、欠員補充第2次募集を行うことがあります。

欠員補充第2次募集を実施する場合には、報道機関を通じて公表します。

15 山形大学ホームページ及び携帯電話サイト

山形大学の入学試験情報は、山形大学ホームページの「入試案内」及び携帯電話サイトで公開します。

なお、時間帯により、つながりにくい場合がありますので、その際は、しばらく時間をおいてから再度アクセスをしてください。

○山形大学ホームページの「入試案内」 <http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>



○携帯電話サイトのアドレス <http://daigakuic.jp/yamagata-u/>



(1) 志願状況

平成29年1月25日(水)から公表します。

なお、出願受付期間中は、毎日19時頃に更新します。

(2) 第1段階選抜の実施の有無について

第1段階選抜の実施の有無については、次の期日までに山形大学ホームページ及び携帯電話サイトに掲載するほか、志願者に実施の有無を速達郵便により通知します。

なお、第1段階選抜を実施した場合、合格者には「受験票」を、不合格者には「第1段階選抜結果通知書」を送付します。

日 程	学部(学科)名	期 日
前期日程	医学部医学科	平成29年2月7日(火)までに公表します。
後期日程		

(3) 追加合格の有無及び追加合格の実施状況について

追加合格の実施の有無については、平成29年3月27日(月)18時以降に公表します。なお、追加合格の状況については、3月31日(金)まで、毎日更新します。

16 入学手続

(1) 入学手続期間

① 前期日程…郵送により平成29年3月14日(火)まで(必着)

(持参の場合は平成29年3月14日(火)から3月15日(水)まで)

② 後期日程…郵送により平成29年3月26日(日)まで(必着)

(持参の場合は平成29年3月27日(月))

受付時間は、9時から16時までとします。

(2) 入学料

入学手続の際に、次の入学料を納付していただきます。

学 部	入 学 料
人文社会科学部, 地域教育文化学部, 理学部, 医学部, 工学部昼間コース, 農学部	282,000 円
工学部フレックスコース	141,000 円

(注) 納付方法等詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(3) 提出書類

詳細については、合格通知の際にお知らせします。

(4) 入学手続に関する注意事項

- ① 合格者で本学に入学する者は、「入学手続期間」内に郵送又は持参(代理人も可)により、所定の書類の提出及び入学料を納付し、入学手続を行ってください。詳細については、合格通知の際に連絡します。
- ② 入学手続にあたっては、**大学入試センター試験受験票**を提出し、これに本学の入学手続完了済の押印を受けなければなりません。
- ③ 一つの国公立大学・学部に入入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部へ入学手続を行うことはできません。
- ④ 「入学手続期間」内に入入学手続を完了しなかった者は、本学への入学の意思がない者とみなし、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ⑤ 追加合格者は、平成29年3月28日(火)以降、本学が指定した日までに入学手続を行わなければなりません。指定した日までに入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ⑥ 入学手続完了者が高等学校等を卒業又は修了できない場合は、入学を取り消します。

17 授業料

授業料については、入学後に納付していただきます。

学 部	授 業 料	納 付 方 法
人文社会科学部，地域教育文化学部，理学部，医学部，工学部昼間コース，農学部	年額 535,800 円(予定額)	「年 1 回払い」，「年 2 回払い」，「年 10 回均等払い」及び「年 10 回ボーナス併用払い」から選択できます。
工学部フレックスコース	年額 267,900 円(予定額)	

- (注) 1 上記の金額は，未確定のため予定額です。
 2 在学中に改定が行われた場合は，改定時から新授業料が適用されます。
 3 納付方法等詳細については，合格通知の際にお知らせします。

18 入学案内

1 入学料・授業料以外の経費

入学時に必要となる経費として，後援会費，同窓会費，校友会費，学生教育研究災害傷害保険料等があります。

なお，詳細については，合格通知の際にお知らせします。

2 学生寮，アパート等

本学には，清明寮，北辰寮，紫苑寮，白楊寮及び啓明寮の 5 つの学生寮があります。

このうち，山形地区にある清明寮，北辰寮及び紫苑寮には，人文社会科学部，地域教育文化学部，理学部及び医学部の学生並びに工学部昼間コース及び農学部の 1 年次学生が入寮できます。

(1) 学生寮の概要

名称	定 員	平成29年度 募集見込数等	寄宿料 (月額)	所 在 地	小白川キャンパス までの距離等
清明寮	男子 213 人 女子 87 人	約 90 人 約 30 人	18,000 円	〒990-2401 山形市大字平清水99	3.2km
北辰寮	男子 80 人	約 35 人	4,300 円	〒990-0034 山形市東原町4-18-31	700m
紫苑寮	女子 80 人	約 30 人	12,000 円	〒990-0039 山形市香澄町2-10-18	2.0km 参考：JR山形駅まで600m
白楊寮	建て替え検討のため入寮募集停止中			〒992-0038 米沢市城南5-4-18	参考：米沢キャンパス まで1.0km
啓明寮	男子 44 人 女子 27 人	鶴岡地区履修者	18,000 円	〒997-0037 鶴岡市若葉町12-4	参考：鶴岡キャンパス まで500m

- (注) 1 募集見込数は，推薦入試等の入学者も含んだ全入学者からの募集人数を記載しています。
 2 寄宿料（月額）には，食費や光熱水費等は含まれておりません。

- ◇ 『清明寮』は、男子学生、女子学生及び外国人留学生が入居する混住型の学生寮です。この寮の居室内には、ミニキッチン、ユニットバス（シャワー、トイレ付き）、エアコン、机、ベッド等が備え付けてあり、完全個室型の形態になっています。食事は自炊になります。
- ◇ 『北辰寮』及び『紫苑寮』の居室は、居室内を自由に使用できるよう、机、ベッド等は備え付けていませんが、エアコンは備え付けてあります。食事は自炊になります。
この2つの寮は、1人1部屋の個室ですが、台所、トイレ、浴室等は共同利用になります。
- ◇ 『白楊寮』は、経年による老朽化に伴い建て替えを検討しており、当分の間、入寮募集を行いません。
- ◇ 『啓明寮』は、男子学生、女子学生及び外国人留学生が入居する混住型の学生寮です。この寮の居室内には、ミニキッチン、ユニットバス（シャワー、トイレ付き）、エアコン等が備え付けてあり、完全個室型の形態になっています。食事は自炊になります。
- ◇ 農学部1年次学生は、山形地区で履修するため、啓明寮には入寮できませんので、平成29年度の募集見込数については掲載していません。

(2) 工学部と農学部の履修地に関する留意事項

本学では、卒業までの間、大きく分けて基盤教育科目と専門教育科目を履修します。

このうち、1年次の基盤教育科目については、山形市にある小白川キャンパスにおいて開講します。

- 工学部昼間コース（建築・デザイン学科を除きます。）

2年次以降の基盤教育科目及び専門教育科目は、米沢キャンパスにおいて開講します。

（必要により居住地を変更）

- 工学部昼間コース（建築・デザイン学科）

2年次以降の基盤教育科目及び専門教育科目は、引き続き、小白川キャンパスにおいて開講します。

- 工学部フレックスコース

入学当初（1年次）から4年次までの基盤教育科目及び専門教育科目は米沢キャンパスにおいて開講します。

- 農学部

2年次以降の基盤教育科目及び専門教育科目は、鶴岡キャンパスにおいて開講します。

（必要により居住地を変更）

(3) 山形地区学生寮に入寮を希望する方の入寮選考等について

（工学部フレックスコースシステム創成工学科の合格者は除く。）

入寮選考については、父と母双方又は父母に代って家計を支えている方の年間所得等に基づき選考します。詳細については、一般入試（前期日程及び後期日程）の合格者の合格通知に入寮案内、入寮募集要項及び入寮願書を同封しますので、ご確認ください。

なお、入寮等に関するお問い合わせや入寮願書等の請求先は、次のとおりです。

〒990-8560 山形市小白川町一丁目4-12

山形大学小白川キャンパス事務部学生課寮務担当

TEL (023) 628-4135

FAX (023) 628-4957

E-mail gskgaryo@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

(4) 山形地区学生寮の入寮願書交付及び受付期間（出願期間）について

①入寮願書の交付

一般入試（前期及び後期日程）の合格者の合格通知に同封します。

（注）山形地区学生寮の入寮願書等については、山形大学ホームページの「学生生活」の『学生寮情報』からも入手可能です。

○山形大学ホームページの「学生生活」のアドレス

<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/>

②入寮願書受付期間

入寮願書には、家計評価額を算定するため、父と母双方又は父母に代わって家計を支えている方の年間総所得が記載されている証明書が必要です。入寮出願予定者は、市区町村等が発行する最新の「所得証明書」（平成29年3月の出願時では、平成27年分の証明が最新のものになります。）及び平成28年分の「源泉徴収票」（写し可）、「確定申告書」の写しを、あらかじめ取り寄せて準備しておいてください。

なお、収入がない場合も「所得0円」の所得証明書が必要です。

また、家族の状況により、他に書類が必要な場合があります。詳細は入寮願書に記載してある提出書類をご確認ください。

前期日程 平成29年3月8日(水)～3月13日(月)16時[必着]

後期日程 平成29年3月22日(水)～3月24日(金)12時[必着]

(5) 山形地区学生寮の選考結果について

入寮許可者については、山形大学ホームページの「学生生活」の『学生寮情報』に受験番号を掲載するとともに、入寮許可書等を郵送します。

なお、選考結果について、電話による照会には応じますが、入寮不許可の方には通知いたしませんので、ご了承ください。

〈前期日程に係る選考結果発表日 平成29年3月21日(火)15時(予定)〉

〈後期日程に係る選考結果発表日 平成29年3月27日(月)15時(予定)〉

(6) 学生寮に関する情報について

学生寮に関する諸情報については、インターネットにより検索できますので、山形大学ホームページの「学生生活」から『学生寮情報』を開いてご覧ください。

なお、山形地区学生寮について、その他ご不明な点は、小白川キャンパス事務部学生課寮務担当にお問い合わせください。

○山形大学ホームページの「学生生活」のアドレス

<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/>

(7) アパート等について

大学周辺には、数多くのアパート等が建てられており、山形大学生生活協同組合や市内のアパート等関連業者があっせんを行っております。

なお、アパート等の料金は部屋の構造、広さ、建物の経過年数により異なりますが、おおむね次のとおりです。

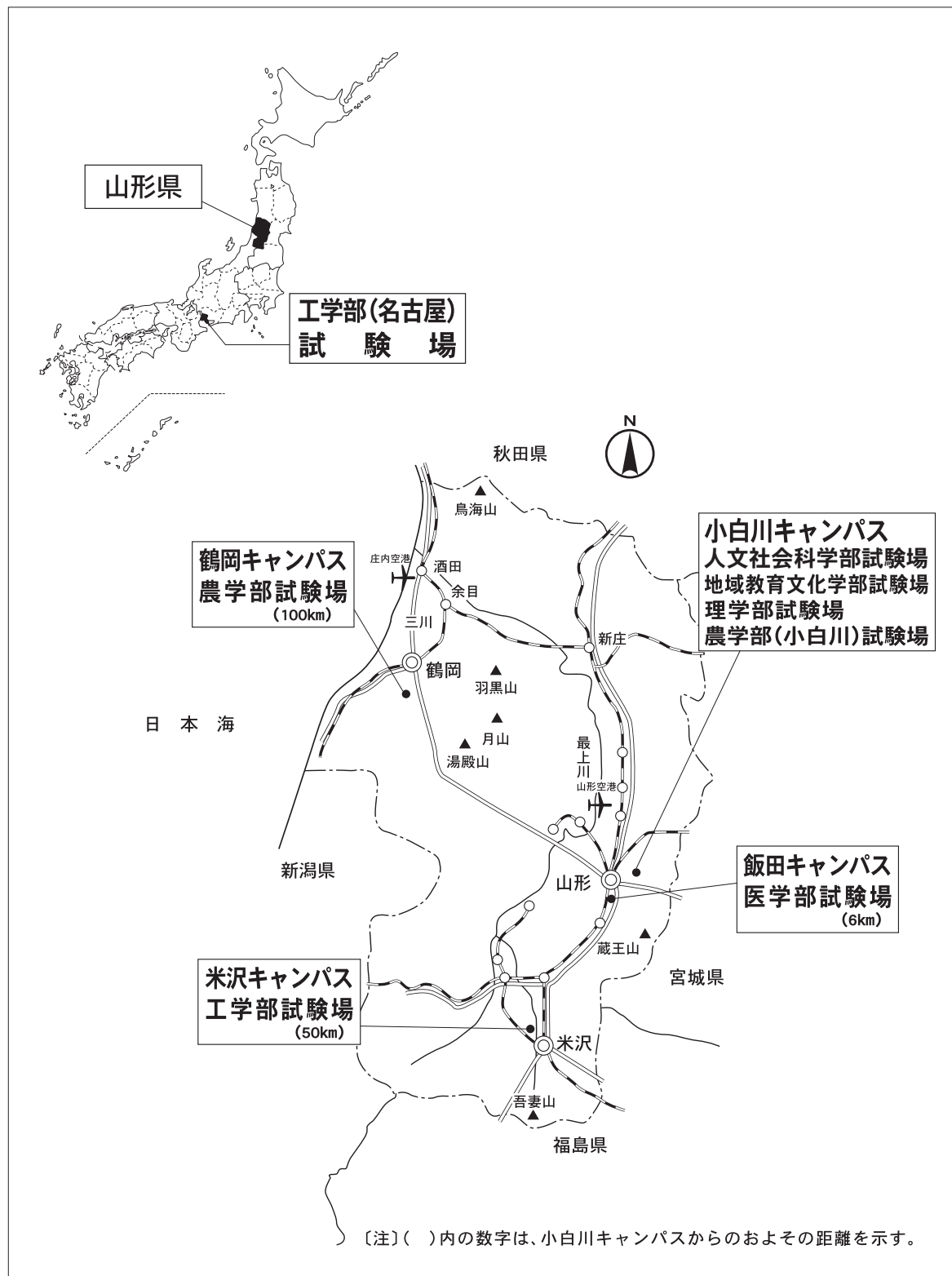
◎アパート等（6畳～8畳）

- ・バス、トイレ一体型 20,000円～35,000円
- ・バス、トイレ独立型 30,000円～50,000円

19 試験場案内

個別学力検査等は、下記の試験場でそれぞれ実施する予定ですが、各学部の志願者数によっては、学外試験場を設定することがあります。

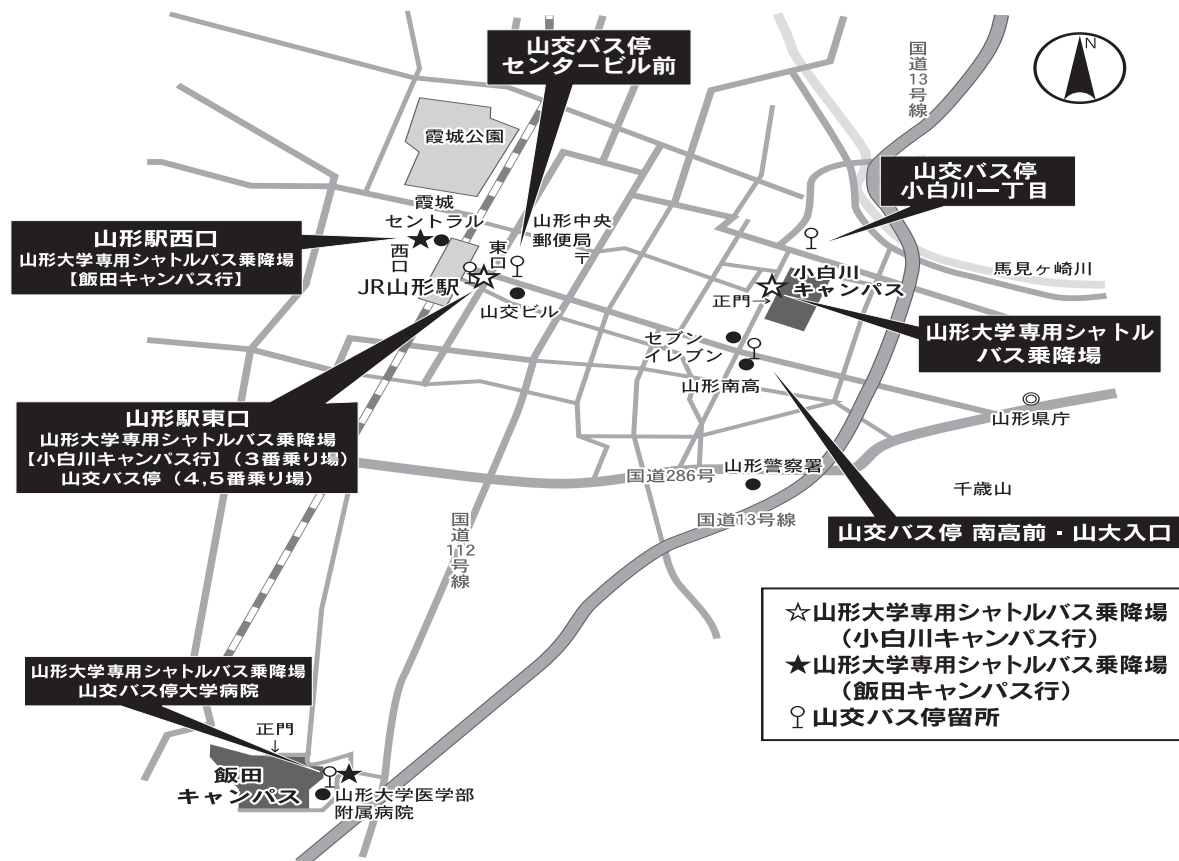
なお、試験場は、郵送する本学受験票に記載してありますので必ず確認の上、試験前日午後の時間帯に試験場の下見を行うようにしてください。



小白川キャンパス

人文社会科学部試験場、地域教育文化学部試験場、理学部試験場、
農学部（小白川）試験場 山形市小白川町一丁目4-12

ア ク セ ス		所要時間
徒歩	J R 山形駅東口から、東方へ約2.3km	約 35 分
山形大学 専用シャトルバス	前期日程及び後期日程の試験当日には、J R 山形駅前停留所と小白川キャンパスを結ぶシャトルバスを無料でご利用いただけます。 ・入試当日はキャンパス付近の混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。 ・時刻表等の詳細については、山形大学携帯電話サイト (http://daigakuic.jp/yamagata-u/) からご確認ください。 	約 10 分
路線バス	J R 山形駅前停留所（5 番乗り場）から「宝沢・関沢」行きバスで「小白川一丁目」下車（約 11 分）、徒歩 3 分	約 14 分
	J R 山形駅前停留所（4 番乗り場）から「山形県庁」行きバスで「南高前・山入入口」下車（約 7 分）、徒歩 7 分	約 14 分
	J R 仙台駅前から「山形駅前」行き高速バスで「南高前・山入入口」下車（約 65 分）、徒歩 7 分	約 72 分



飯田キャンパス

医学部試験場 山形市飯田西二丁目2-2

ア ク セ ス		所要時間
徒歩	J R 山形駅東口から南方へ約4km	約 65 分
山形大学 専用シャトルバス ※前期日程のみ	前期日程の試験当日には、J R 山形駅西口と飯田キャンパスを結ぶシャトルバスを無料でご利用いただけます。（後期日程は運行しませんのでご注意ください。） ・入試当日はキャンパス付近の混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。 ・時刻表等の詳細については、山形大学携帯電話サイト (http://daigakuic.jp/yamagata-u/) からご確認ください。 	約 25 分
路線バス	J R 山形駅前停留所（4 番乗り場）から「大学病院・東海大山形高」行きバスで「大学病院」下車	約 15 分

米沢キャンパス

工学部試験場

米沢市城南四丁目 3 - 16

※ J R 山形駅から J R 米沢駅までの所要時間は約45分

ア ク セ ス		所要時間
徒歩	J R 米沢駅から南西へ約 3.4km	約 55 分
	J R 南米沢駅出口から北西へ約 1km	約 15 分
市民バス	J R 米沢駅前停留所から「市街地循環バス右回り (ヨネザアド号 (青色のバス))」で「山大正門」下車 ※運行状況：http://www.busnav.net/yonezawa/	約 15 分
路線バス (山交バス)	J R 米沢駅前停留所から「白布温泉」行きバスで「城南二丁目」下車 (約 10 分), 徒歩 3 分	約 13 分



河合塾名駅キャンパス名古屋校

工学部（名古屋）試験場

愛知県名古屋市中村区椿町 2 - 1



アクセス (徒歩)	所要時間
J R 名古屋駅太閤通口より	約 1 分
名鉄名古屋駅, 近鉄名古屋駅, 地下鉄名古屋駅より	約 4 分

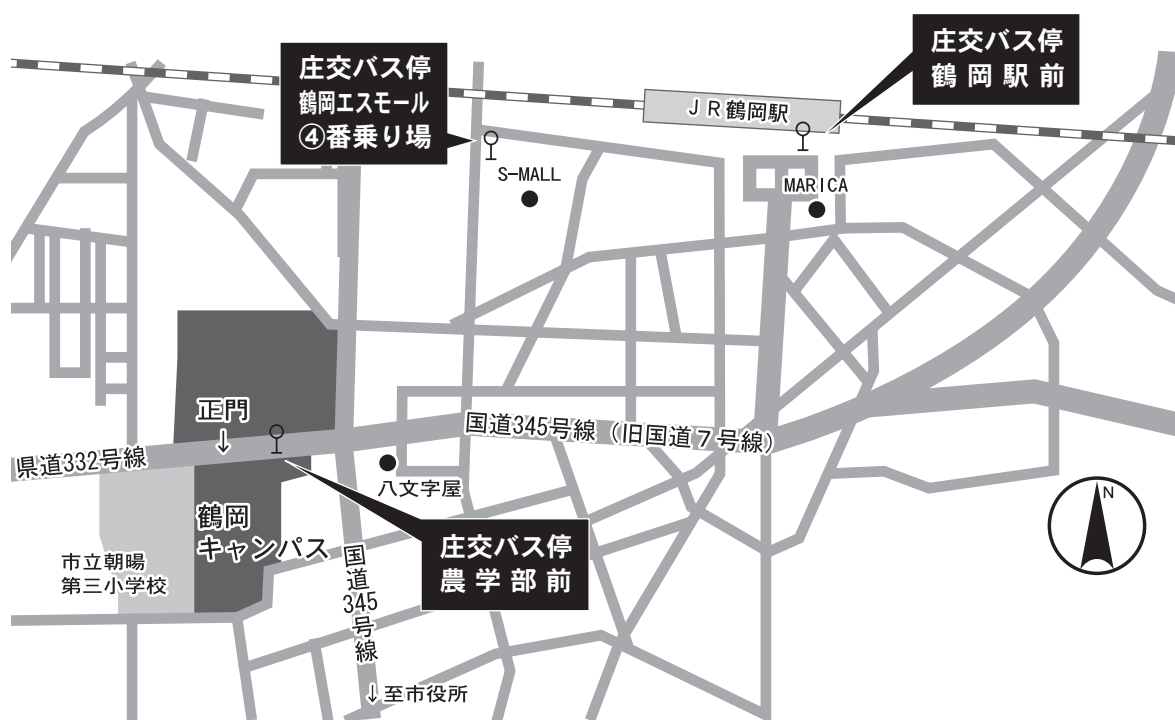
鶴岡キャンパス

農学部試験場

鶴岡市若葉町 1 - 23

※ J R 山形駅から鶴岡 S-MALL までの所要時間は、高速バス約 120 分

ア ク セ ス		所要時間
徒歩	J R 鶴岡駅から南西へ約1.4km	約 20 分
路線バス	J R 鶴岡駅前停留所から「鶴岡市内廻り 3・4 コース」で「農学部前」下車 ※便数が少ないため、ご利用の際は運行状況をご確認ください。 運行状況： http://www.shonaikotsu.jp/local_bus/index.html#turuoka	約 4 分



☆入学試験情報開示

1 合格最高点・最低点及び合格者の平均点について

合格最高点・最低点及び合格者の平均点は、山形大学ホームページ及び報道機関への資料提供により公表します。

なお、合格者が10人以下の学科等については、公表しません。

2 入学試験個人成績及び調査書の開示・請求方法について

- (1) 開 示 期 間 平成29年5月1日～6月30日（土・日曜日，祝日を除きます。）
受付時間は，9時から16時30分までとします。
- (2) 請 求 者 受験者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）
- (3) 請 求 方 法 受験した学部の入試担当（裏表紙参照）へ直接又は郵送により請求してください。
- 請求する際は，「平成29年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書」（※）及び本学受験票を提示してください。なお，郵送による場合は，受験した学部の入試担当（裏表紙参照）あての封筒の表に「〇〇学部入試成績開示申込み」と朱書きし，「平成29年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書」，本学受験票及び返信用封筒（長形3号（23.5cm×12cm）に402円分の切手（簡易書留）をはって，請求者の郵便番号・住所・氏名を記入したもの）を同封してください。
- ※ 「平成29年度山形大学入学者選抜試験成績等開示申込書」については，山形大学ホームページの「入試案内」から直接ダウンロードしてください。ダウンロードについては，平成29年4月中旬以降可能です。
- (4) 開 示 方 法 受付窓口において又は郵送により開示します。
請求のあった日の翌日以降に開示又は郵送します。
ただし，請求の内容によっては，時間を要する場合があります。

☆大学入試センター試験受験教科・科目確認表【重要】

〔確認方法〕

下表は、本学が指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験したことを確認するための表です。

10～13ページの志望学部の「入学者選抜の実施教科・科目」の表を参照の上、必ず **志願者本人** が、下表の確認欄に○をつけて確認してください。

受験していない科目が1科目でもある場合は、出願することができません。

また、「外国語」で「英語」を選択した場合は、筆記に加えて必ずリスニングを含みます。

前期日程 後期日程 人文社会科学部 人文社会科学科 人間文化コース

教科	国語	地理歴史				公民		数学①		数学②			理科①			理科②			外国語										
科目	国語	世界史B		日本史B	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	「地理歴史から2」又は「地理歴史から1」＋「公民から1」								1							「理科①から2」又は「理科②から1」							1					
確認欄																													

前期日程 人文社会科学部 人文社会科学科 グローバル・スタディーズコース

教 科	国語	地理歴史				公 民		数学①		数学②		理科①				理科②		外国語													
科 目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	2								1								「理科①から2」又は「理科②から1」								1					
確認欄																															

前期日程 後期日程 人文社会科学部 人文社会科学科 総合法律 / 地域公共政策 / 経済・マネジメントコース

教科	国語	地理歴史				公民		数学①		数学②				理科①			理科②			外国語											
科目	国語		世界史B		日本史B	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定数	1	「地理歴史から2」又は「地理歴史から1」＋「公民から1」										1	1				「理科①から2」又は「理科②から1」										1				
確認欄																															

前期日程 後期日程 地域教育文化学部 地域教育文化学科 児童教育コース

前期日程 後期日程 地域教育文化学部 地域教育文化学科 文化創生コース（文科系あるいは理科系）

教 科	国語	地理歴史					公 民		数学①		数学②			理科①			理科②			外国語									
科 目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1										1	1			「理科①から2」又は「理科②から1」						1							
確認欄																													

前期日程 地域教育文化学部 地域教育文化学科 文化創生コース（実技系（美術））

教 科	国語	地理歴史					公 民		数学①		数学②			理科①			理科②			外国語											
科 目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1					1		1		1			「理科①から2」又は「理科②から1」			1														
確認欄												2※																			

※「理科①」を選択した場合は、指定数を3とする。

前期日程 地域教育文化学部 地域教育文化学科 文化創生コース（実技系（音楽））

教 科	国語	地理歴史						公 民		数学①		数学②		理科①				理科②			外国語										
科 目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1 ※																								1					
確認欄																															

※「理科①」を選択した場合は、指定数を2とする。

前期日程 地域教育文化学部 地域教育文化学科 文化創生コース（実技系（スポーツ））

教 科	国語	地理歴史						公 民		数学①		数学②				理科①				理科②				外国語							
科 目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1										1							「理科①から2」又は「理科②から1」								1				
確認欄																															

前期日程 理学部 理学科（数学分野受験）

教 科	国語	地理歴史				公 民			数学①	数学②			理科①				理科②				外国語									
科 目	国語	世界史 A	世界史 B	日本史 A	日本史 B	地理 A	地理 B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ・数学 A	数学Ⅱ・数学 B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
指定数	1	1										1	1			「理科①から2」又は「理科②から1」										1				
確認欄																														

前期日程 理学部 理学科（物理学分野受験）

教科	国語	地理歴史					公民			数学①		数学②			理科①			理科②			外国語									
科目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1										1	1					「理科①から2」＋「物理」又は「物理」＋「化学・生物・地学から1」						1						
確認欄																														

前期日程 理学部 理学科（化学分野受験）

教 科	国語	地理歴史				公 民			数学①		数学②			理科①			理科②			外国語										
科 目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1								1		1			「理科①から2」＋「化学」又は「化学」＋「物理・生物・地学から1」					1										
確認欄																														

前期日程 理学部 理学科（生物学分野受験）

教 科	国語	地理歴史				公 民			数学①		数学②			理科①			理科②			外国語										
科 目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1								1		1			「理科①から2」＋「生物」又は「生物」＋「物理・化学・地学から1」					1										
確認欄																														

前期日程 理学部 理学科（地球科学分野受験）

後期日程 理学部 理学科

教科	科目	国語	地理歴史				公民			数学①		数学②			理科①			理科②			外国語											
		国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理・政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
	指定数	1	1									1	1			「理科①から2」＋「理科②から1」※ 又は「理科②から2」			1													
	確認欄																															

※同一名称の付く科目の選択は認めない。

前期日程 後期日程 医学部 医学科

教 科		国語	地理歴史			公 民		数学①	数学②		理科①		理科②		外国語				
科 目		国語	世界史B	日本史B	地理B		倫理・政治・経済	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ・数学B			物理	化学	生物		英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語
指定数		1	1					1	1		0	2		1					
確認欄																			

前期日程 **後期日程** **医学部 看護学科**

教科	科目	国語	地理歴史				公民		数学①		数学②		理科①				理科②			外国語										
		国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B		物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	
	指定数	1	1									1	1		「理科①から2」又は「理科②から1」								1							
	確認欄																													

前期日程 **後期日程** **工学部昼間コース 高分子・有機材料工学科**

前期日程 **後期日程** **工学部昼間コース 化学・バイオ工学科 応用化学・化学工学コース**

前期日程 **後期日程** **工学部昼間コース 化学・バイオ工学科 バイオ化学工学コース**

前期日程 **後期日程** **工学部昼間コース 情報・エレクトロニクス学科 情報・知能コース**

前期日程 **後期日程** **工学部昼間コース 情報・エレクトロニクス学科 電気・電子通信コース**

前期日程 **後期日程** **工学部昼間コース 機械システム工学科**

前期日程 **後期日程** **工学部フレックスコース システム創成工学科**

教 科	国語	地理歴史				公 民			数学①		数学②			理科①		理科②			外国語						
科 目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎		物理	化学	生物		英語【筆記】	英語【リスニング】	
指定数	1	1											1	1			0		2			1			
確認欄																									

前期日程 **後期日程** **工学部 建築・デザイン学科**

教 科	国語	地理歴史				公 民		数学①		数学②			理科①				理科②				外国語									
科 目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理、政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B		物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1										1	1			「理科①から2」又は「理科②から1」										1				
確認欄																														

前期日程 **後期日程** **農学部 食料生命環境学科**

教 科	国語	地理歴史				公 民			数学①		数学②			理科①		理科②			外国語												
科 目	国語	世界史A	世界史B	日本史A	日本史B	地理A	地理B	現代社会	倫理	政治・経済	倫理 政治・経済	数学Ⅰ	数学Ⅰ・数学A	数学Ⅱ	数学Ⅱ・数学B	簿記・会計	情報関係基礎	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物	地学	英語【筆記】	英語【リスニング】	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
指定数	1	1										1	1			「理科①から2」＋「理科②から1」※ 又は「理科②から2」										1					
確認欄																															

※同一名称の付く科目の選択は認めない。

大学案内及び各学部のパンフレット請求方法

◎ 大学案内及び各学部のパンフレットをご希望の方は以下により請求してください。

なお、請求される際は、テレメール又はモバっちょが定める個人情報の取り扱いについてご確認くださいませようお願いいたします。

1 山形大学ホームページからの請求方法

本学ホームページ(<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>)「入試案内」又は「受験生の方」の「資料請求」から、直接テレメール又はモバっちょによる請求ができます。

2 テレメールによる請求方法

インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）又は電話で請求できます。



パソコン・スマートフォン・携帯電話	自動音声応答電話
https://telemail.jp ※スマートフォン・携帯電話でバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。	I P 電話※ (050) 8601-0101 (24 時間受付)



※ I P 電話：一般電話回線からの通話料金は、日本全国どこからでも 3 分ごとに約 12 円です。

資 料 名	資料請求番号	料金 (送料含)
大学案内	561022	料金 (送料含) は資料等の重量により異なります。
人文社会科学部案内	561032	
地域教育文化学部案内	561042	
理学部案内	581032	

資 料 名	資料請求番号	料金 (送料含)
医学部医学科案内	581042	料金 (送料含) は資料等の重量により異なります。
医学部看護学科案内	541042	
工学部パンフレット	561092	
農学部案内	581092	

※自動音声応答電話によるご請求の場合、住所・氏名の録音時は、ゆっくりはつきりとお話してください。録音された音声の不鮮明な場合は、電話で住所・氏名を確認することがありますので、電話番号は必ずご登録ください。

【料金の支払い方法】

資料到着後の後払いです。お届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後一週間以内に表示料金をお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要です（コンビニ支払いは 86 円。ゆうちょ銀行・郵便局の A T M 扱いは 80 円、窓口扱いは 130 円。ケータイ払いは 50 円。クレジットカード払いは 50 円）。

また、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。

テレメールでの請求方法についてのお問い合わせは

テレメールカスタマーセンター 050-8601-0102 (9:30~18:00) まで

3 モバっちょによる請求方法

インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）から請求できます。



<http://djcm-mb.jp/yamagata-u3/>



資 料 名	料金 (送料含)
大学案内	200 円
人文社会科学部案内	200 円
地域教育文化学部案内	200 円
理学部案内	200 円

資 料 名	料金 (送料含)
医学部医学科案内	200 円
医学部看護学科案内	200 円
工学部パンフレット	200 円
農学部案内	200 円

【料金の支払い方法】

① スマートフォン・携帯払い、クレジットカード払いができます。（支払手数料は別途 50 円必要です。）※スマートフォン・携帯電話の機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合があります。その場合、②のコンビニ後払いを選択してください。

② 資料到着後、コンビニでお支払いください。（支払手数料は別途 126 円必要です。）

モバっちょでの請求方法についてのお問い合わせは

大学情報センター株式会社モバっちょカスタマーセンター 050-3540-5005 (10:00~18:00) まで

〔入 試 情 報〕

■山形大学ホームページ「入試案内」又は「受験生の方」
<http://www.yamagata-u.ac.jp/jp>



■携帯電話サイト

<http://daigakuyc.jp/yamagata-u/>

本サイトでメールマガジン登録をしていただいた方には、
 山形大学の入試情報等をお送りします。



◎入学者選抜に関するお問い合わせ先

内 容	入 試 担 当	住 所	電 話
入試全般に関すること	エンロールメント・マネジメント部入試課	〒 990-8560 山形市小白川町一丁目 4 - 12	(023) 628-4141
人文社会科学部	人 文 学 部 入 試 担 当		(023) 628-4207
地域教育文化学部	地域教育文化学部入試担当		(023) 628-4310
理 学 部	理 学 部 入 試 担 当		(023) 628-4710
医 学 部	医 学 部 入 試 担 当	〒 990-9585 山形市飯田西二丁目 2 - 2	(023) 628-5049
工 学 部	工 学 部 入 試 担 当	〒 992-8510 米沢市城南四丁目 3 - 16	(0238) 26-3013
農 学 部	農 学 部 学 務 担 当	〒 997-8555 鶴岡市若葉町 1 - 23	(0235) 28-2808

注) お問い合わせは、8 : 30 ~ 17 : 00 (土・日曜日、祝日及び12月29日～1月3日を除く。) の時間帯でお願いします。

発行年月日：平成 28 年 10 月 31 日

作 成：山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課

〒 990-8560 山形市小白川町一丁目 4 - 12

TEL (023) 628-4141

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。